

## V. 昭和 46 年度の研究成果発表の状況

### 出 版 物

本所発行の研究発表、紹介の出版物としては次の 3 種がある。そのほかには年次要覧(年刊)、生研案内和文・英文(いずれも隔年)がある。

#### 東京大学生産技術研究所報告(略称:生研報告)

所属のまとまった研究成果を発表する。本文は和文または欧文とし、不定期発行で年間平均 8 冊前後を刊行している。

#### 生 産 研 究

研究の解説的紹介と速報的紹介とをかね、月刊で発行している。

以上は、本所の発行の分で、その他、随時に学会誌、協会誌、その他の雑誌に研究を発表している。

#### 生研リーフレット

生研の研究成果で、実用化への手引とするため、写真中心に簡略に編集したもので、現在まで 110 種を発行している。

#### A. 東京大学生産技術研究所報告(不定期刊・研究発表誌)

昭和 46 年度(46 年 4 月～47 年 3 月)に発表したものを次の表に示す。

巻 号	題 目	著 者	発行年月
21・1	蓄熱式熱交換器の熱的特性について	棚沢 一郎	1971. 5
21・2	2 相、サーボモータ、並びに駆動回路の動作特性に関する研究(英文)	原島 文雄・沢井善三郎	1971. 6
21・3	タンデム圧延作業のパススケジュールの理論的決定法(英文)	鈴木 弘・鎌田 正誠 岡戸 克	1971. 9
21・4	原子炉の最適化法に関する研究	原 文雄	1971. 10
21・5	ハイブリット方式による制御用限時装置の開発	山口 楠雄・嶋田 淑男	1971. 12
21・6	接点数最小なる接点回路網の構成法とその計算機プログラム(英文)	森脇 義雄	1972. 3

#### B. 生 産 研 究

巻 号 (発行年月)	通 じ ペー ジ	題 目	著 者
23巻 4 号 (46年 4 月)	127	比較路線選定の自動化に関する研究(研究解説)	丸安 隆和・村井 俊治 大林 成行・金森 真
	138	HMPA-金属塩を開始剤としたエチレンと四塩化炭素のテロメリゼーション(研究速報)	浅原 照三・佐藤 瑞
	140	光学的方法による超音波音場の断面と指向性の可視化	山崎 正之・根岸 勝雄

(研究速報)

- 144 水噴流の側壁付着現象 (研究速報) 大島康次郎・木下 修  
146 ベンゾアントロンならびに 3,3'-ジベンゾアントロニ 後藤 信行・李 章鎬  
ルのヨード化 (研究速報) 時田 澄男  
149 シミュレーションモデルを用いたアースデザインに關 丸安 隆和・村井 俊治  
する研究 (第1報) (研究速報) 平井 憲・高橋 永次  
156 合成樹脂によるプレキャスト RC 部材の結合方式 (研 小林 一輔・伊藤 利治  
究速報)  
160 不連続音響反射板 (浮雲) の反射特性 (研究速報) 橘 秀樹・山口 道征  
石井 聖光  
164 気相成長した鉄双結晶粒界の規則性 (研究速報) 石田 洋一・木村 士郎  
166 ジピオラントロニル類の合成 (研究速報) 後藤 信行・時田 澄男  
170 研究室紹介 山田研究室
- 23巻5号 171 生物と伝熱 (研究解説) 棚沢 一郎  
(46年5月) 178 初期撓みのある平板の弾性撓屈について (研究解説) 中桐 滋  
184 連続定常正規確率過程の最大値の分布についての一考 清水 信行  
察—耐震理論における応答倍率推定問題への応用—  
(研究速報)  
186 Analysis of One-Dimensional Stress Wave by Yoshiaki YAMADA・  
the Finite Element Method (研究速報) Yoshiko NAGAI  
190 ロールフォーミングに関する実験的研究第13報—V 鈴木 弘・木内 学  
形・台形断面タンデム成形の成形荷重の見積り(1) 中島 聡・市田山正昭  
—(研究速報)  
195 ショットピーニング材の平面曲げ疲労における疲れき 北川 英夫・三角 正明  
裂の進行 (研究速報)  
199 ランダム係数方程式の統計的解析 (研究速報) 原 文雄  
203 光サイリスタを用いた無整流子電動機の研究 (研究速 原島 文雄・横田 和丸  
報) 鈴木 英雄  
207 Splat-cool した Al-Fe 合金の組織 (II) (研究速報) 三島 良治・石田 洋一  
加藤 正夫  
209 シミュレーションモデルを用いたアースデザインに關 丸安 隆和・村井 俊治  
する研究 (第2報) 小宮山澄夫  
215 Measurement of Correlation of Fluctuation between Shin'iche OHNO・  
Rotational Velocity and Frequency in Toshiro ARAI  
Machine Tool Vibration (研究速報)  
218 研究室紹介 成瀬研究室
- 23巻6号 220 道路を中心とした技術と交通問題 (研究解説) (退官 星 壘 和  
(46年6月) 記念講演)  
226 電子衝撃により析出する炭素の観察 (研究速報) 三浦 忠男・浅尾 薫  
辻 泰  
230 オージェ電子分析における通電加熱試料の観察 (研究 三浦 忠男・辻 泰  
速報) 浅尾 薫  
233 船体に働く風圧力中心に関する実験的研究 (研究速 田宮 真・前田 久明  
報) 江口 純弘・鈴木 文博  
236 A Study on the Optimum A. G. C. System for Hiromu SUZUKI・  
Hot Tandem Mill (研究速報) Masnmi KONISHI  
241 Dynamic Response of Framework Structures Nobuaki TAKAHASHI  
244 浸炭焼入れ材の平面曲げ疲労における疲れき裂の進行 北川 英夫・三角 正明  
(研究速報)  
248 抵抗焼結法における測定 (研究速報) 坂井 徹郎・原 善四郎  
251 日本列島のある特定地点における地震の最大地動加速 清水 信行・阿部 新  
度と再現期間の同時分布について (研究速報)

	254 汚損フラッシュオーバー現象に対するがいし表面温度の影響 (研究速報)	河村 達雄・伊坂 勝生 大平 矩史・森田 和実
	257 バナハ空間における最適制御問題の近似解法 (研究速報)	小林 幹夫
	260 研究室紹介	館・中根研究室
23巻7号 (46年7月)	262 交流電解による Al の Ni 着色について (研究解説)	野崎 弘・本多 健一 半谷 尚子・小林 光一
	272 超音波による高分子の解重合 (研究速報)	桜井三紀夫・鳥飼 安生 根岸 勝雄
	274 高温背面反射X線回折法によるひずみ測定—試料加熱炉の試作—(研究速報)	本間 慎一・細井 祥子
	277 旋盤ベット固有振動解析 (研究速報)	高橋 伸晃・大野 進一
	280 Step Annealing 法による Cu-0.3% Cr 合金の析出および復元挙動の研究 (研究速報)	長田 和雄・西川 精一
	284 集合住宅における給湯消費量に関する研究(研究速報)	勝田 高司・村上 周三 吉野 博
	289 風洞気流に対する模型の Blocking-Effect に関する実験的研究 (研究速報)	勝田 高司・村上 周三 鎌田 元康・池田 耕一
	295 モンテカルロ法用疑似乱数について (研究速報)	岩本 明人
	299 曲率一次分布の平板曲げ有限要素マトリックス (研究速報)	吉田 裕
	304 アニオンテロメリゼーションVII, アニオンテロメリゼーションの条件 (研究速報)	浅原 照三・妹尾 学 田中 貞良
	307 研究室紹介	石原研究室
23巻8号 (46年8月)	314 サンフェルナンド地震・概要 (特集1)	柴田 碧・久保慶三郎
	317 橋梁の被害 (特集2)	田村重四郎
	328 ダム, 発電所, 地下埋設管の被害 (特集3)	久保慶三郎
	335 産業施設の被害 (特集4)	柴田 碧
サンフェル ナンド地震 の被害につ いて (小特 集)	349 集合住宅における風呂給湯パターンに関する研究 (研究速報)	勝田 高司・村上 周三 吉野 博
	353 アニオンテロメリゼーション VIII. パラメーター $pK_a(i)$ と $pK_a(p)$ の近似値とつそによって表現されるアニオンテロメリゼーションの条件と妥当性 (研究速報)	妹尾 学・田中 貞良 浅原 照三
	356 アニオンテロメリゼーション IX, アミンの酸性度とテロゲンとしての反応性 (研究速報)	田中 貞良・浅原 照三 妹尾 学
	359 Dynamic Moire Observation by Means of Strobe-Flash (研究速報)	Shigeru NAKAGIRI・ Yukichi TANABE
	363 電気化学的方法による分光増減の研究—酸化チタン単結晶電極の場合—(研究速報)	藤嶋 昭・林谷 英司 本多 健一
	366 研究室紹介	高橋(幸)研究室
23巻9号 (46年9月)	368 熱量測定による固体表面の研究 (研究解説)	堤 和男・高橋 浩
	375 活動等高線 (AC) についての基礎研究 (II) (研究解説)	原 広司・渡辺 健一 林 信昭・芦川 智 入之内 瑛
	384 フェブリー・ペロ干涉計の見かけのフィネスと真のフィネスについて (研究速報)	藤井 陽一・滝本 英之
	387 円柱群に作用する流体力の実験的研究第1報—流れに直角におかれた2円柱および1列円柱列まわりの流れのパターン (研究速報)	小林 敏雄・佐賀 徹雄
	392 円柱群に作用する流体力の実験的研究第2報—油膜法	小林 敏雄・森 恒

	による流れの可視化—(研究速報)	佐賀 徹雄・小林 章 Kohei SUZUKI
	395 Statistical Method of Response Analysis for the Structure Model Subjected to Two-Random Excitations having Certain Time-Lag Interval (研究速報)	
	400 円筒殻の非線形振動に関する研究 (研究速報)	柴田 耕一・川股 重也
	404 表面脱炭材の平面曲げ疲労における疲れき裂の進行 (研究速報)	北川 英夫・三角 正明
	408 On the Initial Droplets Formation During the Process of Dropwise Condensation(1)(研究速報)	Ichiro TANASAWA・Shin-ichi NAGATA
	412 A Study on Identification of Dynamic Characteristics of Machine Tool by Means of Micro Tremor (研究速報)	Takashi AKUTSU・Hisayoshi SATO
	417 研究室紹介	田中・高梨研究室
23巻10号 (46年10月)	420 鉄針状結晶(ウィスカー)の製造と若干の性質について(研究解説)	大蔵 明光・金子恭二郎
	432 人体の数値表現とその自動処理(研究解説)	丸安 隆和・村井 俊治 粟原 京子
	443 光分解性プラスチック(研究解説)	中村賢市郎・本多 健一
	449 圧力制御弁の動特性に関する研究—非線形性の影響—(研究速報)	田中 裕久・石原 智男 小嶋 英一
	453 一方向凝固させたアルミニウム—銅合金薄板の凝固組織(研究速報)	片岡 邦郎・一色 貞文 高 正植・山沢 富雄
	457 イオン交換体に捕集された銅(II)イオンの ESR による研究—IV. 液状イオン交換体—(研究速報)	梅沢香代子・山辺 武郎
	459 9,9'-ジアニノおよび 9,9'-ジメチル-3,3'-ジベンゾアントロニルの合成(研究速報)	後藤 信行・永井 芳男 伊藤 宣二
	463 研究室紹介	小瀬研究室
23巻11号 (46年11月)	464 観測気球用ポリエチレン・フィルムの開発(研究解説)	岡本 智
	476 ロールフォーミング加工について(研究解説)	木内 学
	489 非定常性を考慮した地震動および地震応答の動的解析の一手法について(研究速報)	宮川 清・鈴木 浩平 佐藤 壽芳
	494 Automatic Flowcharting(研究速報)	Seichiro YAMAMOTO・Kusuo YAMAGUCHI
	500 On Mathematical Model for Hot Tandem Mill with Automatic Control System(研究速報)	Hiromu SUZUKI・Masami KONISHI
	503 研究室紹介	北川研究室
23巻12号 (46年12月)	504 計算機相互接続型オンラインシステム(研究解説)	渡辺 勝・杉本 正勝 大島 淳一
	509 高速ディスプレイ装置(研究解説)	山口 楠雄
	519 On the Optimum A. G. C. System for Cold Tandem Mill(研究速報)	Hiromu SUZUKI・Masami KONISHI
	523 鉄粉の半連続抵抗焼結(研究速報)	坂井 徹郎・原 善四郎
	529 ヨードベンゾアントロン類の Ullmann 反応(研究速報)	後藤 信行・李 章鎬 時田 澄男
	531 Elastic-plastic Analysis of Beams with Uniform Cross-Section Under Combined Loadings(研究速報)	Yoshiaki YAMADA・Koro TAKATSUKA
	536 YAG レーザのモード同期(研究速報)	藤井 陽一・三木 栄
	540 研究室紹介	尾上研究室

24巻1号 (47年1月)	1 所長就任に際して(巻頭言)	鈴木 弘	
	2 Bluff Body に作用する流体力(研究解説)	小林 敏雄	
	10 セメント・スラグ・水ガラスを用いたグラウトによる地盤注入工法(研究解説)	丸安 隆和・阪本 好史	
	21 多重計算機システムの制御プログラム(研究解説)	大島 淳一・渡辺 勝	
	27 フィルダム表面の動的歪分布の実験的検討(研究速報)	田村重四郎・岡本 舜三 森地 重暉・加藤 勝行	
	30 丸棒の回転曲げ矯正における寸法変化について(研究速報)	鈴木 弘・荒木基一郎 北川 実雄	
	34 ボロンの電解採取に関する二、三の実験(Ⅲ)—KF-KBF <sub>4</sub> , KCl-KBF <sub>4</sub> 系の過電圧—(研究速報)	黄 仁基・小倉 正夫 降旗 節夫・明石 和夫	
	36 研究室紹介	石井研究室	
	24巻2号 (47年2月)	37 N-クロロアミンの化学(研究解説)	浅原 照三・大谷 規隆 妹尾 学
		47 物質およびエネルギーの輸送現象について(研究解説)	野崎 弘
53 イソジベンゾアントロニルのヨード化(研究速報)		後藤 信行・李 章鎬	
56 新しいヘテロ大環状化合物ヘキサアザ-[1, 1]- (3, 6)-フェナントレノフェンの合成(研究速報)		小川昭二郎・後藤 信行	
61 凝固前期における金属の粘性変化に関する研究(研究速報)		千々岩健児・福岡新五郎	
64 凝固末期の金属の挙動(研究速報)		千々岩健児・福岡新五郎	
67 研究室紹介		早野研究室	
24巻3号 (47年3月) 都市における災害・公害の防除に関する研究(小特集)	69 大型プロジェクト研究の成功を祈る(巻頭言)	鈴木 弘	
	70 都市災害・公害防除の理念(特集1)	平尾 収・川井 忠彦	
	76 都市構造物の耐震強度の調査研究(特集2)	久保慶三郎・岡田 恒男 川股 重也	
	86 都市交通公害対策の調査研究(特集3)	越 正毅・高羽 禎雄 大野 進一・河村 達雄	
	95 都市廃棄物対策の開発研究(特集4)	武藤 義一・妹尾 学	
	104 タンデム・ストリップ・ミルの影響係数に関する一考察(研究速報)	浜田 圭一・鈴木 弘	
	108 合せ板圧延の初等理論による一考察・続報—圧着圧延における応力解析—	鈴木 弘・荒木基一郎 饗場 誠	
	111 鉄粉の直接熱間圧延の試み(研究速報)	原 善四郎・明智 清明	
	116 抵抗焼結による Fe-Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 合金の製造(研究速報)	坂井 徹郎・原 善四郎	
	120 プラント応答観測実験速報(1)(研究速報)	重田 達也・利光 聰 大槻 茂・柴田 碧	
124 研究室紹介	村松研究室		

### C. 生研リーフレット

No.	題 目	研究者名
110	紙面電送用ファクシミリの高速度伝送装置	安田研究室

### D. 著書および所外の学術雑誌などに発表したもの

- 一表題は原文表題  
一各項目末尾の数字、文字は、順に巻(太字)、号、ページ、発行所名、年、月(西暦)を示す。巻のないものは、文字でその呼称を示す

## 第 1 部

教授 一色 貞文 (Sadabumi ISSIKI)

一方向凝固させたアルミニウム-銅低濃度合金薄板の凝固組織観察 (片岡邦郎・山沢富雄ほか 1 名と共著) : 金属学会春季大会講演概要, 1971. 4.

Al 合金単結晶の不完全構造の X 線による研究 (高正植・片岡邦郎と共著) : 第 3 回結晶成長国内会議予稿集, 1971. 10.

Al 合金単結晶の Striation の観察 (高正植・片岡邦郎と共著) : 日本金属学会昭和 46 度秋年期大会予稿集, 1971. 10.

一方向凝固させた Al-Cu 合金薄板における微細化元素添加について (片岡邦郎・山沢富雄ほか 1 名と共著) : 金属学会春季大会講演概要, 1971. 10.

教授 大井光四郎 (Koshiro OI)

Two Types of Low Profile Load Cells: Preprint of the 2nd International Discussion Meeting of the IMEKO

教授 鳥飼 安生 (Yasuo TORIKAI)

円形音源による音場の Integrated Optical Effect (根岸勝雄と共著) : 日本音響学会講演論文集, 177~178, 1971. 5.

Intensity Distribution of the Ultrasonic Light-Diffraction Spectrum : Calculation by the Method of Successive Diffraction (coauthor: O. Nomoto): *Acustica* 24, 5, 284~296, 1971. 7.

Acousto-elastic effect による応力および異方性の測定について (李孝雄と共著) : 日本音響学会誌, 27, 7, 348~352, 1971. 7.

超音波による焼結金属圧延板の異方性 (李孝雄, 石井定と共著) : 日本音響学会講演論文集, 419~420, 1971. 11.

フーリエ変換法による音場の計算 : 日本音響学会講演論文集, 443~444, 1971. 11.

教授 山田 嘉昭 (Yoshiaki YAMADA)

解析解と数値計算 : 日本機械学会誌, 74, 629, 631~638, 1971. 6.

モアレひずみ測定法の原理と応用 : 塑性と加工, 13, 132, 68~78, 1972, 1.

マトリックス構造解析の基礎理論 (川井忠彦と共訳) : 培風館, 1971, 12.

非線形問題と有限要素法 : 第 21 回応用力学連合講演会, 講演論文抄録集, 213~220.

組合せ荷重を受ける棒の弾塑性解析 1 一軸荷重と捩りの組合せ (高塚公郎と共著) : 日本鋼構造協会第 5 回研究集会, マトリックス構造解析法研究発表論文集, 252~259, 1971. 6.

軸対称板および殻の弾塑性解析 (横内康人と共著) : 日本鋼構造協会第 5 回研究集会,

274~281, 1971, 6.

材料減衰を考慮した動的応力解析 (永井吉彦・橋本紘吉と共著): 日本鋼構造協会第5回研究集会, 338~345, 1971. 6.

熱粘弾性問題の有限要素法解析 (岩田耕司と共著): 日本鋼構造協会第5回研究集会, 561~569, 1971. 6.

材料減衰を考慮した動的応力解析の研究 (橋本紘吉と共著): 塑性加工春季講演会, 講演論文集, 215~218, 1971. 5.

モアレ法による微小ひずみの測定 (輪竹千三郎・岩田耕司と共著): 第22回塑性加工連合講演会, 講演論文集, 413~416, 1971, 11.

材料の高速引張試験に関する研究—破断までの時間または伸びの小さい試験 (永井吉彦と共著): 第22回塑性加工連合講演会, 講演論文集, 421~424, 1971. 11.

円筒殻バルジの曲げ理論による弾塑性解析 (中桐滋・横内康人と共著): 第22回塑性加工連合講演会, 講演論文集, 203~206, 1971. 11.

軸対称円筒殻の大変形問題 (横内康人と共著): 第2回宇宙航空材料シンポジウム講演予稿集, 17~24, 1972. 3.

粘弾性体の高速引張りと同周波数応答 (永井吉彦と共著): 第2回宇宙航空材料シンポジウム講演予稿集, 53~60, 1972. 3.

## 教授 北川 英夫 (Hideo KITAGAWA)

環境強度論における破壊力学的アプローチについて: 第16回材料強度と破壊国内総合シンポジウム論文集, 113~128, 1971. 4.

ランダム荷重下の鋼板中の疲れき裂特性 (福田収一・西山晟人と共著): 日本機械学会講演論文集, 710—7, 1~8, 1971. 6.

平均応力を考慮したき裂モデルによる有効応力拡大係数の推定 (三角正明と共著): 日本機械学会講演論文集, 710—7, 17~24, 1971, 6.

疲れき裂伝播についてのX線的研究——き裂先端の破断ひずみおよびき裂伝播の下限界応力拡大係数などについて——(松本年男と共著): 日本機械学会講演論文集, 710—7, 25~32, 1971. 6.

最近におけるフラクチャメカニクスの諸問題: 日本機械学会講演論文集, 710—7, 81~90.

General Properties of Corrosion Fatigue Deduced from the Data Arranged in Japan and Fracture Mechanics Approach to Ordinary Corrosion Fatigue: International Conference on Corrosion Fatigue, Connecticut, 1~33, 1971. 6.

On Estimation of Threshold Stress Intensity for Fatigue-Crack Growth (coauthor: T. Matsumoto): International Conference on Mechanical Behavior of Materials, Kyoto, 1, 247~249, 1971. 6.

Estimation of Effective Stress Intensity Factor Considering the Mean Stress (coauthor: 137

- thor: M. Misumi): International Conference on Mechanical Behavior of Materials, Kyoto, 1, 250~252, 1971. 6.
- X-Ray Investigation of Fatigue-Crack Growth—On Fracture Strain at the Crack Tip—(coauthor: T. Matsumoto): International Conference on Mechanical Behavior of Materials, Kyoto, 1, 352~354, 1971. 6.
- Fatigue Crack Growth in Steel under Random Loading Considering its Threshold Condition (coauthors: H. Fukuda, A. Nishiyama): International Conference on Mechanical Behavior of Materials, Kyoto, 3, 895~897, 1971. 6.
- 材料強度問題への破壊力学的アプローチ: 第21回応用力学連合講演会論文集, 139~147, 1971. 10.
- 疲れき裂と疲れ強さ(主として疲れき裂の成長速度について): 日本材料学会, 疲れにおける最近の諸問題シンポジウム, 13~20, 1971. 11.
- 疲れき裂進展において平均応力を考慮した有効応力拡大係数(三角正明と共著): 日本機械学会関西支部第227回講演会講演論文集, 67~70, 1971. 11.
- フラクチャ・メカニクスの体系とその現段階: 土木学会第7回岩盤力学に関するシンポジウム論文集, 91~115, 1972. 2.

教授 小瀬 輝次 (Teruji OSE)

光学系の空間周波数特性—その概念とレンズ評価—:

- (VI) 光学ニュース No. 115, 11~17, 1971. 6.
- (V) No. 116, 12~21, 1971. 8.
- (VI) No. 117, 13~22, 1971. 10.
- (VII) No. 118, 11~18, 1971. 12.

ホログラム収差の干渉図形(久保田敏弘と共著): 光学ニュース, 114, 19~20, 1971. 4.

Correction of Lens Aberration by Holography (coauthors: M. Noguchi, T. Kubota): Applications of Holography, Edited by E. S. Barrekette, W. E. Kock · J. Tsujiuchi, · G. W. Stroke, 57~68, Plenum Press, 1971.

Interference Patterns of Hologram Aberrations (coauthor: T. Kubota): J. Opt. Soc. Amer., 61, 11, 1539~1541, 1971.

教授 成瀬 文雄 (Humio NARUSE)

- 層状流体中におかれた球のおそい運動: 日本物理学会分科会講演予稿集, 3, 214, 1971. 6.
- 層状流体中をすすむ球のおそい運動II: 日本物理学会第26回年会予稿集, 4, 12, 1971. 10.

教授 辻 泰 (Yutaka TUZI)

応用物理II(和田八三久編): 朝倉書店, 1971. 10.



Adsorption of Mixed Gases on a Pyrex Glass Surface at Very Low Pressures (co-authors: M. Kobayashi, K. Asao): 5th Int. Vacuum Congr. 1971. 10.  
真空計測における熱フィラメントの影響: 真空, 15. 7~14, 1972.

助教授 根岸 勝雄 (Katsuo NEGISHI)

多色光源による超音波の光学的映像: 第18回応用物理学関係連合講演会予稿集, 1, 227, 1971. 4.

Bragg 反射による超音波音場の可視化 (山崎正之と共著): 第18回応用物理学関係連合講演会予稿集, 1, 228, 1971. 1.

円形音源による音場の Integrated Optical Effect (鳥飼安生と共著): 日本音響学会講演論文集, 177~178, 1971. 5.

VHF 超音波によって散乱された光の回折 (山崎正之と共著): 日本音響学会講演論文集, 179~180, 1971. 5.

ブリュアン散乱の光ヘテロダイン実験 (山崎正之・高木堅志郎と共著): 日本音響学会講演論文集, 431~432, 1971. 10.

助教授 田村重四郎 (Choshiro TAMURA)

沈埋トンネルは地震時にどう動くか (岡本舜三と共著): トンネルと地下, 2, 4, 精機通信社, 1971. 4.

沈埋トンネルの模型振動実験 (岡崎孝夫と共著): 第11回地震工学研究発表会講演概要, 土木学会, 1971. 7.

沈埋トンネルの地震観測 (岡本舜三・加藤勝行・中川良隆と共著): 第11回地震工学研究発表会講演概要, 土木学会, 1971. 7.

岩盤地帯における地震観測 (岡本舜三・加藤勝行と共著): 第11回地震工学研究発表会講演概要, 土木学会, 1971. 7.

サンフェルナンド地震 (1971年2月9日) の震害について—道路・橋梁の被害 (後藤尚男・田村浩一と共著): 土木学会論文集, 195, 1971. 11.

助教授 本間 禎一 (Teichi HOMMA)

微細構造をもつ銅単結晶表面における初期酸化挙動 (米岡俊明と共著): 日本金属学会講演概要, 125, 1971. 4.

The Influence of Surface Preparation on the Structures of Nickel Oxide Formed on the (100) Face of Nickel (coauthor: W. W. Smeltzer): Oxidation of Metals, 3 463~473, 1971.

Short-Circuit Diffusion in the Growth of Nickel Oxide Scales on Nickel Crystal Faces (coauthors: R. Herchl, W. W. Smeltzer): Oxidation of Metals (in press)

助教授 中桐 滋 (Shigeru NAKAGIRI)

初期撓みを有する平板の圧縮挫屈：日本機械学会第 48 期通常総会学術講演会論文集，  
710—2, 197~200, 1971. 4.

圧縮をうける弾性平板の連成挫屈：日本機械学会第 49 期全国大会講演会論文集，710—  
10, 5~8, 1971. 10.

初期撓みのある弾性平板の連成挫屈：第 21 回応用力学連合講演会論文集，311~312,  
1971. 10.

円筒殻バルジの曲げ理論による弾塑性解析 (山田嘉昭・横内康人と共著)：第 22 回塑性  
加工連合講演会論文集，203~206, 1971. 11.

助教授 小倉 磐夫 (Iwao OGURA)

気体レーザ反射鏡の損失：応用物理，40, 1151, 1971. 10.

直流放電による Kr II イオンレーザにおける  $6471\text{\AA}$  光と  $5682\text{\AA}$  光の競合効果 (唐津  
修・加藤正彦と共著)：応用物理，40, 987, 1971. 10.

He-Se レーザの飽和電流と蒸発源温度 (渡辺俊太郎・千原正男と共著)：応用物理，41,  
26, 1972. 3.

気体レーザ共振器反射鏡の損失：第 18 回応用物理学関係連合学術講演会予稿集，91,  
1971. 4.

$6328\text{\AA}$  以外の Ne  $3S_2 \rightarrow 2P$  遷移の発振 (加藤正彦・渡辺俊太郎と共著)：第 18 回応  
用物理学関係連合学術講演会予稿集，100, 1971. 4.

CW イオンレーザにおける競合発振 (II) (唐津修と共著)：第 18 回応用物理学関係連  
合学術講演会予稿集，107, 1971. 4.

CW イオンレーザの競合発振 (III) (唐津修・加藤正彦と共著)：第 18 回応用物理学関  
係連合学術講演会予稿集，108, 1971. 4.

気体レーザ反射鏡の損失：第 32 回応用物理学学会学術講演会予稿集，100, 1971. 11.

CW イオンレーザの競合発振 (唐津修と共著)：第 32 回応用物理学学会学術講演会予稿  
集，104, 1971. 11.

He-Se レーザ (渡部俊太郎・千原正男と共著)：第 32 回応用物理学学会学術講演会予稿  
集，107, 1971. 11.

助教授 岡田 恒男 (Tsuneo OKADA)

床鋼板を用いた鉄筋コンクリート床構造に関する研究—2 (李利衡・吉川一彦と共著)：  
日本建築学会大会学術講演梗概集，873~874, 1971. 11.

鉄筋コンクリート柱の変形限界 (軸力と対角線方向の曲げをうける場合) (伊藤秀夫と  
共著)：日本建築学会関東支部学術研究発表会梗概集，42, 81~84, 1972. 1.

異形鉄筋コンクリート設計法 (梅村魁ほかと共著)：技報堂，1971. 8.

助教授 鈴木 敬愛 (Takayoshi SUZUKI)

Effect of Dislocations on the Thermal Conductivity of LiF (coauthor: H. Suzuki):  
J. Phys. Soc. Japan 32, 164, 1972.

熱伝導による転位の研究: 1971年格子欠陥札幌会議予稿集, 23, 1971.

講師 横内 康人 (Yasuto YOKOUCHI)

軸対称板および殻の弾塑性解析 (山田嘉昭と共著): 日本鋼構造協会第5回大会研究集会, マトリックス構造解析法研究発表論文集, 274~281, 1971. 6.

円筒殻バルジの曲げ理論による弾塑性解析 (山田嘉昭・中桐滋と共著): 第22回塑性加工連合講演会, 講演論文集, 203~206, 1971. 11.

軸対称円筒殻の大変形問題 (山田嘉昭と共著): 第2回宇宙航空材料シンポジウム講演予稿集, 17~24, 1972. 3.

講師 菊田 惺志 (Seishi KIKUTA)

An Observation of Neutron Pendellösung Fringes in a Wedge-Shaped Silicon Crystal (coauthors: K.Kohra, N. Minakawa, K. Doi): J. Phys. Soc. Japan, 31, 10, 954, 1971. 10.

Determination of X-Ray Structure Factors from Half-Value Widths of Diffraction Curves Obtained with the Triple-Crystal Arrangement (coauthors: K. Nakayama, K. Kohra): Phys. Letters, 37A, 1, 29, 1971. 10.

軟X線ホログラフィ (高良和武・青木貞雄・小崎茂と共著): 日本物理学会1971年年会講演予稿集, 3, 232, 1971. 10.

助手 山崎 正之 (Masayuki YAMAZAKI)

Bragg 反射による超音波音場の可視化 (根岸勝雄と共著): 第18回応用物理学関係連合講演会予稿集, 1, 228, 1971. 4.

VHF 超音波によって散乱された光の回折 (根岸勝雄と共著): 日本音響学会講演論文集, 179~180, 1971. 5.

超音波の回折を考慮したときの Raman-Nath パラメータ: 第32回応用物理学講演会予稿集, 1, 174, 1971. 11.

助手 (特別研究員) 芳野 俊彦 (Toshihiko YOSHINO)

Polarization Properties of Internal-Mirror He-Ne Laser at  $6328 \text{ \AA}$  Japan. J. Appl. Phys., 11, 2, 263-265, 1972.

Effect of Active Medium on the Polarization States of Modes in Anisotropic Resonators: Opt. Commun., 3, 3, 155, 1971.

助手 久保田敏弘 (Toshihiro KUBOTA)

- 露光中の乾板の変形 (石井行弘と共著) : 応用物理, 40, 6, 623~629, 1971. 6.  
ホログラム収差の干渉図形 (小瀬輝次と共著) : 光学ニュース, 114, 19~20, 1971. 4.  
Interference Patterns of Hologram Aberrations (coauthor: T. Ose) : J. Opt. Soc. Amer., 61, 11, 1539~1541, 1971.

技官 伊藤 秀夫 (Hideo ITO)

- 鉄筋コンクリート柱の変形限界 (軸力と対角線方向の曲げをうける場合) (岡田恒男と共著) : 日本建築学会関東支部学術研究発表会梗概集, 42, 81~84, 1972. 1.

## 第 2 部

教授 鈴木 弘 (Hiromu SUZUKI)

- 板圧延に関する 3 次元解析 (第 1 報) (応力分布及幅広がりの数値解析) (剛体ロール) (都築信男・津田統と共著) : 日本機械学会講演論文集, 710-2, 241, 1971. 4.  
板圧延に関する 3 次元解析 (第 2 報) (張力分布を考慮した数値解析) (剛体ロール) (都築信男と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 106, 21, 1971. 5.  
コールドタンデミルの最適 AGC 系について (小西正躬と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 109, 33, 1971. 5.  
制御系を含むホットタンデミルの数学モデル (小西正躬と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 110, 37, 1971. 5.  
熱間タンデム圧延の過渡特性 (タンデム圧延の総合特性解析, 第 8 報) (阿高松男と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 111, 41, 1971. 5.  
Effects of mill Modulus on the Relation between Rolling Conditions and Thickness Distribution of Rolling Strip : (coauthor: M. Ataka) Proceedings of International Conference on the Science and Technology of Iron and Steel, Suppl. Trans. ISIJ, 11, 1971.  
合せ板圧延の初等理論による一考察・続報 (圧着圧延における応用解析) (荒木甚一郎・櫻場誠と共著) : 第 22 回塑性加工連合講演会講演論文集 No. 105, p. 17, 1971. 11.  
合せ板圧延の初等理論による一考察 (荒木甚一郎・新谷賢と共著) : 塑性と加工, 13, 133, 114, 1972. 2.  
タンデムストリップミルの影響係数についての一考察 (浜田圭一と共著) : 第 22 回塑性加工連合講演会講演論文集, 110, 37, 1971. 11.

コールドタンデムミルの最適制御系の検討 (小西正躬と共著) : 第 22 回塑性加工連合講演会講演論文集, 111, 41, 1971. 11.

回転曲げに於ける寸法変化について (丸棒の曲げ矯正における寸法変化に関する一考察・第 2 報) (荒木甚一郎・北沢実雄と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 201, 125, 1971. 5.

丸棒の曲げ矯正における寸法変化に関する一考察 (荒木甚一郎と共著) : 塑性と加工, 13, 132, 3, 1972. 1.

角線から角線の引抜きにおいて引抜き条件が引抜き応力に及ぼす影響に関する実験的研究, (Turks Head による引抜きの研究 III) (荒木甚一郎と共著) : 塑性と加工, 12, 126, 520, 1971. 7.

4 個のロールによる丸線から角線の引抜き (Turks Head による引抜きの研究 IV) (荒木甚一郎と共著) : 塑性と加工, 12, 127, 581, 1971. 8.

2 個のロールによる丸線から平線への引抜き (Turks Head による引抜きの研究 V) (荒木甚一郎と共著) : 塑性と加工, 12, 128, 662, 1971. 9.

テンションレベラによる矯正法の研究 (久保田稔と共著) : 塑性と加工, 12, 128, 671, 1971. 9.

広幅断面のロール成形に関する実験的研究 (第 1 報) (円弧の連なった形状および円弧と直線の連なった形状に関する実験) (木内学・木村紘と共著) : 塑性と加工, 12, 123, 301, 1971. 4.

広幅断面のロール成形に関する実験的研究 (第 3 報) (成形条件が製品形状に与える影響 (台形と直線の複合断面の場合)) (木内学・新谷賢と共著) : 昭和 46 年度塑性加工, 春季講演会講演論文集, 205, 141, 1971. 5.

ロールフォーミングに関する実験的研究 (第 14 報) (V 形断面の製品形状に関する検討) (木内学・中島聰・高田研二と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 206, 145, 1971. 5.

台形断面タンデム成形の接触圧力分布 (ロールフォーミングに関する実験的研究 VIII) (木内学・中島聰・市田山正昭と共著) : 塑性と加工, 12, 130, 830, 1971. 11.

ロールフォーミングに関する実験的研究 (第 15 報) (円弧形断面の形状に関する検討) (木内学・高田研二と共著) : 第 22 回塑性加工連合講演会講演論文集, 402, 235, 1971. 11.

Industrial Technology of Japan (Its Traditional Characteristics and Future Development : Industria, 1, 1, 89, 1971. 10.

教授 平尾 収 (Osamu HIRAO)

自動車事故は何故起るか : 自動車技術 25, 4, 自動車技術会, 1971. 4.

人間とテクノロジー (錯覚工学のすすめ) : DNIAS, 46, 1, 1, DNIAS, 1971. 6.

安全無公害車をめざして : トヨタ技術会講演録, 1971. 8.

自動車未来考：自動車技術，26，1，自動車技術会，1972. 1.  
Technology for Assessment：Industry，1，3，ダイヤモンドロード社，1972. 2.  
自動車用機関原論（五味努・徐錫洪と共著）：山海堂，1972. 3.

教授 亘理 厚 (Atsushi WATARI)

Effect of Dry Friction upon Steering System (coauthor: S. Iwamoto): Bulletin of JSAE, 3, 1971. 4.

円旋回からの加減速運動について（岩元貞雄・西山正一と共著）：自動車技術会論文集，3，1972. 3.

振動診断手法の現状と展望：機械学会第348回講習会教材，1971. 7.

フィクストコントロールによるコーナリング（岩元貞雄と共著）：自動車技術会論文集，2，1971. 8.

Experimental Study on Mechanical Vibrations：2nd International Conference on Vehicle Mechanics, 1971. 9.

Development of Aseismic Design of Pipings, Vessels and Equipments in Nuclear Facilities (coauthors: H. Shibata, H. Sato etc): 1st International Conference on Structural Mechanics in Reactor Technology, 1971. 9.

定常円旋回からの加減速運動に対するロールの影響（岩元貞雄・西山正一と共著）：自動車技術会秋期大会講演論文集，1971. 10.

教授 水町 長生 (Nagao MIZUMACHI)

A Study of Aerodynamic Characteristics of Rotating Blades in a Radial Inflow Turbine (coauthors: T. Endo, M. Kitano): Tokyo Joint International Gas Turbine Conference and Products Show, 1971. 10.

教授 松永 正久 (Masahisa MATSUNAGA)

Mechanical Properties of Electroplated ABS Plastics (coauthor: Y. Hagiuda): Metal Finishing, 69, 4, 36~40, 1971. 4.

Microcrystalline Abrasive Media for Mass Finishing: Metal Finishing, 69, 5, 97~104, 1971. 5.

バレル研摩：めっき技術便覧，93~105，1971. 7.

高真空中にける二硫化モリブデンの摩擦特性と雰囲気の影響（星本健一・内山吉隆と共著）：潤滑，16，9，692~704，1971. 9.

加工変質層（井田一郎と共著）：表面の構造，69~116，1971. 7.

高真空中における二硫化モリブデンの摩擦の研究（第5報，試料真空脱ガスの効果）（加藤武・星本健一と共著）：昭和46年度精機学会秋季大会学術講演会前刷，391~392，1971. 11.

プラスチックへ銅メッキした表面の疲れ試験における直線形分布き裂について（萩生田

善明と共著)：昭和46年度精機学会秋季大会学術講演会前刷，421～422，1971. 11.  
Thermo-stimulated Electron Emission from Sandblasted Metals (coauthor, Y. Naito)  
：Bull. of Japan Soc. Precision Engg., 5, 3, 63～66, 1971. 9.

表面測定法とその摩耗・潤滑研究への応用：日本潤滑学会第4回摩耗シンポジウム講演  
要旨，1～10，1971. 11.

全自動バフ研摩機の試作(所外3名と共著)：金属表面技術協会第44回学術講演会要旨  
集，32～33. 1971. 11.

加工変質層と表面物性：日本機械学会誌，75，636，15～23，1972. 1.

#### 教授 大島康次郎 (Yasujiro OSHIMA)

数値制御(1)ーディジタル技術とNC用サーボ機構：コロナ社，1972. 2.

水噴流の側壁付着現象(木下修と共著)：第10回計測自動制御学会学術講演会予稿集，  
315～322，1971. 8.

バナッハ空間における条件付最適制御問題(小林幹夫と共著)：第10回計測自動制御学  
会学術講演会予稿集，77～84，1971. 8.

流体論理素子の制御流と付着距離の関係(松本義雄と共著)：第14回自動制御連合講演  
会前刷，269～270，1971. 11.

サーボ用機器の現状：計測と制御，11，1，38～47，1972. 1.

計測自動制御学会十年の歩み(自動制御部門)：計測と制御，162～167，1972. 1.

#### 教授 石原 智男 (Tomo-o ISHIHARA)

圧力制御弁の動特性に関する研究(続報)(小嶋英一・田中裕久と共著)：日本機械学会  
第38期通常総会講演論文集，710—3，113～116，1971. 4.

Fluidik für Hydraulische Wegeventile (coauthor: K. Kitoh): Tagungsberichtsband,  
Fachtagung Ölhydraulik und Pneumatik 1971. Hannover, 91～119, 1971. 4.

油圧油のエアレーションについて(森恒ほか2名と共著)：日本油空圧協会第2期通常  
総会講演論文集，13～17，1971. 5.

#### 教授 高橋 幸伯 (Yukinori TAKAHASHI)

大型鉤石運搬船の船首部波浪荷重および鉤石圧に関する実船試験(安藤文隆ほかと共  
著)：造船研究協会，研究資料，140，1971. 3.

大型鉤石運搬船の船体各部応力に関する実船試験(長沢準ほかと共著)：造船研究協会，  
研究資料，135，1971. 3.

耐水ひずみゲージ(小畑和彦ほかと共著)：造船学会誌，512，1972. 2.

#### 教授 柴田 碧 (Heki SHIBATA)

非定常擬似地震波の一提案と応答解析結果(清水信行と共著)：日本機械学会第48期通

常総会講演論文集, 710—4, 147, 1971. 4.

Dynamic Analysis of Mechanical Structures: Recent Advances in Matrix Methods of Structural Analysis and Design, The Univ. of Alabama Press, 515, 1971.

危険物関係: 1971年2月9日サン・フェルナンド地震調査報告書(東京都)24, 1971. 4.

流体・弾性体系の固有値解析に対する一提案(曾我部潔と共著): マトリックス構造解析法研究発表論文集, 314, 1971. 6.

不規則な多入力励振に対する配管系の応答について(第1報)(清水信行と共著): 日本機械学会論文集, 37, 299, 1296, 1971. 7.

都市施設の被害: 建築雑誌, 715, 1971. 8.

The State of Arts in Aseismic Design of Nuclear Power Plants in Japan (coauthors: T. Udoguchi, Y. Ohsaki): Proc. of 4th U. N. International Conf. on the Peaceful Uses of Atomic Energy, A/Conf. 49 P/226, 1971. 9.

都市のはらむ災害時の危険: 行政管理, 22, 9, 6, 1971. 9.

遷移行列法による固有値解析問題: 日本機械学会第49期全国大会講演論文集, 710—12, 163, 1971. 10.

流体・弾性系の固有値解析(曾我部潔と共著): 日本機械学会第49期全国大会講演論文集, 710—12, 167, 1971. 10.

長周期機械構造物の地震応答緩和法(田中信二と共著): マトリックス構造解析法研究発表論文集, 710—12, 115, 1971. 10.

化学プラントの耐震設計: 日本機械学会第269回座談会資料, 1971. 11.

ある立場から見たスキーの二つのタイプ: 日本のスキー科学, 79, 1971. 11.

#### 教授 川井 忠彦 (Tadahiko KAWAI)

有限要素法による梁の剪断変形解析(藤谷義信と共著): 日本鋼構造協会第51回大会研究集会マトリックス構造解析法研究論文集, 54, 1971. 6.

梁理論を用いた航空機主翼構造の有限要素法解析(多田保夫と共著): 日本鋼構造協会第5回大会研究集会マトリックス構造解析法研究論文集, 137.

変断面梁の振動解析(村木豊彦と共著): 日本鋼構造協会第5回大会研究集会マトリックス構造解析法研究論文集, 332.

有限要素法による船体局部構造解析: 日本鋼構造協会第5回大会研究集会マトリックス構造解析法研究論文集, 362.

変断面梁の曲げ捩り解析: 日本鋼構造協会第5回大会研究集会マトリックス構造解析法研究論文集, 499.

有限要素法の未来像, 展望: 日本機械学会誌“連続体力学の数値解析特集号”, 74, 629, 1971. 6.

Finite Element Analysis of the Geometrically Nonlinear Problems of Elastic Plates,



Recent Advances in Matrix Methods of Structural Analysis and Design. : The University of Alabama Press, 383~414, 1971.

Three-Dimensional Theory on the Natural Vibration of Circular Cylindrical Shells (coauthors : Y. Ando, G. Yagawa): Nuclear Engineering and Design : North-Holland Publishing Co., 15, 135~148, 1971.

開口あるいは貫通割れを有する円筒かくの解析 (混合要素を用いたマトリックス法による手法) (安藤良夫・飯田国広・矢川之基・菊地文雄と共著) : 日本機械学会論文集, 302, 1971. 10.

Finite Element Analysis of Thin-Walled Structures Based on the Modern Engineering Theory of a Beam (coauthors : T. Muraki, N. Tanaka, T. Iwaki): Proc. of the 3rd Conference on the Matrix Methods in Structural Mechanics, Dayton, Ohio, 1971. 10.

有限要素法の現状 : 第 21 回応用力学連合講演会講演論文抄録集, 195, 1971. 10.

マトリックス構造解析の基礎理論 (J.S. シムニスキー著, 山田嘉昭と共訳) : 培風館, 1971. 12.

Application of the Finite Element Methods to Ship Structures : to be presented at the National Symposium on Computerized Structural Analysis and Design, Washington D. C., 1972. 3.

教授 (併) 田宮 真 (Shin TAMIYA)

非定常 Cavitation について (加藤洋治・右近良孝と共著) : 日本造船学会論文集, 130, 51~62, 1971. 12.

A. C. V の揚力に対する前進速度の影響 (加藤洋治・小沢宏臣と共著) : 日本造船学会論集, 130, 153~160, 1971. 12.

教授 (併) 森 政弘 (Masahiro MORI)

人工触覚による対象物の表面形状の認識について (木下源一郎と共著) : 昭和 46 年電気学会全国大会前刷, p. 1906, 1971.

皮膚の弾性モデルと人工触覚の基本的な性質について (木下源一郎と共著) : 第 2 回バイオメカニズム・シンポジウム前刷集, p. 49~61, 1971. 11.

Pattern Recognition by an Artificial Tactile Sense (coauthors : G. Kinoshita, S. Aida): Advance Papers of The Second International Joint Conference on Artificial Intelligence, p. 376~384, 1971. 9.

助教授 佐藤 壽芳 (Hisayoshi SATO)

工作機械の振動の時系列解析 (坏孝と共著) : 日本機械学会講演論文集, 710—6, 1971. 4.

統計的手法による動的応答解析 : 日本機械学会誌, 74—629, 1971. 6.

- 機械力学；防振と振動利用（分担執筆）：機械工学年鑑，昭和46年発行，1971. 8.
- The Response Spectrum Analysis to an Artificial Earthquake with Two Ground Predominant Periods: Preprints of 1st Int. Conf. Structural Mechanics in Reactor Technology, 1971. 9.
- Philosophy and Practice of the Aseismic Design of Nuclear Power Plants (coauthors: T. Hisada, others): 1st Int. Conf. Structural Mechanics in Reactor Technology, 1971. 9.
- A Study on Identification of Dynamic Characteristics of Machine Tool by Means of Micro Tremor (coauthor: T. Akutsu): 12th Int. Machine Tool and Design Research Conf., 1971. 9.
- A Stochastic Approach to Response Spectrum Analysis (coauthors: S. Fujii, et al.): 3rd U.S.-Japan Joint Seminar on Stochastic Methods in Dynamical Problems 3-1, 1971. 10.
- 振動と切削過程の動特性（分担執筆）：切削理論の体系調査と実用化に関する研究分科会報告，日本機械学会，1971. 11.
- 複数の入力をうける機械構造物の地震応答解析（鈴木浩平と共著）：日本機械学会論文集，38，305，93～102，1972. 1.

助教授 棚沢 一郎 (Ichiro TANASAWA)

- 蓄熱式熱交換器の熱的特性について：日本機械学会論文集，37，296，765～771，1971. 4.
- 滴状凝縮過程のデジタル計算機によるシミュレーション：日本機械学会第340回講習会教材，37～46，1971. 4.
- 滴状凝縮過程の実験的研究（第1報）（落合淳一と共著）：日本伝熱シンポジウム講演論文集，8，1971. 5.
- Measurements of Mass Diffusivity of Gases in Plasma and Reaction Velocity Constant in Bloods (coauthors: R. Echigo, D. R. Wotton, M. Nomura W.-J. Yang): J. Biomechanics, 4, 4, 265～273, 1971. 7.
- 滴状凝縮過程の電算機シミュレーション：表面，9，8，453～460，1971. 8.
- A Study on the Process of Dropwise Condensation using a Method of Computer Simulation (coauthor: F. Tachibana): Proceedings of Tokyo 1971 Symposium on Simulation of Complex Systems, G 6/1～6, 1971. 9.
- 滴状凝縮過程における初期液滴の発生について（第1報）（永田真一と共著）：日本機械学会講演論文集，714—10，1971. 10.
- 滴状凝縮過程の実験的研究（落合淳一と共著）：日本機械学会講演論文集，710～17，1971. 11.
- 生物における熱・運動量・物質移動の工学：日本機械学会誌，75，636，94～101，1972. 1.

血液—血管系の流体力学：ポンプ工学，8，3，183～190，1972. 3.

助教授 大野 進一 (Shin'ichi OHNO)

回転速度と振動数とが変動する時の再生作用について：機械学会講演論文集，714—8，43～45，1971. 6.

びびり振動中の回転数と振動数の変動の測定（続報）（荒井紀博と共著）：機械学会講演論文集，710—11，57～60，1971. 10.

旋盤ベッドの固有振動解析（高橋伸晃と共著）：機械学会講演論文集，710—12，195～198，1971. 10.

助教授 木内 学 (Manabu KIUCHI)

ロールフォーミングに関する実験的研究（第14報）（V形断面の製品形状に関する検討）（鈴木弘・中島聰・高田研二と共著）：昭和46年度塑性加工春季講演会講演論文集，145，1971. 5.

ロールフォーミングに関する実験的研究（第15報）（円弧形断面の製品形状に関する検討）（鈴木弘・高田研二と共著）：第22回塑性加工連合講演会講演論文集，235，1971. 11.

広幅断面のロール成形に関する実験的研究（第3報）（成形条件が製品形状に与える影響（台形と直線の複合断面の場合））（鈴木弘・新谷賢と共著）：昭和46年度塑性加工春季講演会講演論文集，141，1971. 5.

ロールフォーミングに関する実験的研究（第8報）（台形断面タンデム成形の接触圧力分布）（鈴木弘・中島聰・市田山正昭と共著）：塑性と加工，12，130，830，1971. 11.

ロールフォーミングに関する実験的研究（第9報）（V形断面および他の基本断面のタンデム成形の接触圧力分布）：塑性と加工，13，133，1972. 2.

ロールフォーミングに関する解析的研究（第4報）（スタンド間の変形曲面形状と付加的ひずみ成分の分布(1)）：塑性と加工，12，120，20，1971. 4.

広幅断面のロール成形に関する実験的研究（第1報）（円弧の連なった形状および円弧と直線の連なった形状に関する実験）（鈴木弘・木村紘と共著）：塑性と加工，12，123，301，1971. 4.

ロールフォーミング加工に関する基礎的研究と諸問題（解説）：日本機械学会誌，74，631，28，1971. 8.

助教授 前田 久明 (Hisaaki MAEDA)

東京大学船舶航海性能試験水槽について（第2報）：日本造船学会論文集，129，1971. 6.

軸対称柱体の上下揺れについて：日本造船学会論文集，130，1971. 12.

助教授 中川 威雄 (Takeo NAKAGAWA)

- 精密打抜きにおける製品輪郭の影響 (鈴木清・木下素男と共著) : 第 35 回塑性加工シンポジウムテキスト, 26~37, 1971. 5.
- パイプのせん断における 2, 3 の試み (鈴木正博と共著) : 昭和 46 年度塑性加工春季講演会講演論文集, 153~158, 1971. 5.
- 鉄粉体の冷間鍛造について (長瀬正雄・土野一清と共著) : 昭和 46 年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集, 48~50, 1971. 5.
- パーリング加工限の改善 : 機械振興協会研削加工技術・難加工技術に関する講演会テキスト 52~58, 1971. 6.
- 素材精度向上のための 2, 3 の試み : 第 36 回塑性加工シンポジウムテキスト, 59~64, 1971. 7.
- 難加工材加工技術の調査研究 : 機械振興協会技術研究所資料, 24~33, 1971. 9.
- Tool-Life Test in Clamp Shearing of Steel Bar and Wire (coauthor : K. Miyamoto) : 12th Int. MTDR Conf., Manchester, 1971. 9.
- The Production of Tensile Test Specimen by an Economical Blanking Process and its Feasibility for the Practical Application (coauthors : Y. Furukawa, K. Yoshida) : 12th. Int. MTDR. Conf., Manchester, 1971. 9.
- 精密打抜き製品精度に及ぼす輪郭形状の影響 (鈴木清・木下素男と共著) : 塑性と加工, 12, 129, 742~751, 1971. 10.
- Improvement in the Deformability of Sheared Edge of Steel Sheets (coauthor : K. Yoshida) : Proc., ICSTIS, Suppl. Trans. ISIJ, 11, 813~818, 1971.
- だ円筒絞りの特異現象と材料流れの関係 (吉田清太・上野宏昭・古川幸夫・森耐介と共著) : 理研報告, 47, 6, 230~241, 1971. 11.
- 焼結冷鍛の研究 (第 2 報) (天野富男・長瀬正雄・小原邦夫・西野良夫と共著) : 昭和 46 年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, 37~39, 1971. 11.
- 焼結冷鍛の研究 (第 3 報) (斎藤雄一・小原邦夫・西野良夫・天野富男と共著) : 昭和 46 年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, 40~42, 1971. 11.
- 軟鋼線材の拘束せん断における寿命試験 (大島正己・浅見和也と共著) : 塑性と加工, 12, 131, 886~892, 1971. 12.
- 鉄粉の焼結冷間鍛造 (斎藤雄一・宮本一穂と共著) : プレス技術, 10, 1, 57~61, 1972, 1.

助教授 小林 敏雄 (Toshio KOBAYASHI)

- 円柱群に作用する流体力の研究 (第 2 報) (佐賀徹雄と共著) : 機械学会関西支部講演論文集, 714-11. 34~36, 1971. 11.

助教授 増沢 隆久 (Takahisa MASUZAWA)

微小エネルギー放電加工 (第5報) ——加工屑と放電・短絡—— (佐田登志夫・木下夏夫と共著) : 昭和46年度精機学会春季大会学術講演会前刷, 353~354, 1971. 4.

放電微細加工における加工くずの役割 (佐田登志夫・木下夏夫と共著) : 精密機械, 37, 9, 680~686, 1971. 9.

微小エネルギー RC 放電加工における持続アーク発生機構 (佐田登志夫と共著) : 電気加工学会誌, 5, 9, 35~52, 1971. 9.

講師 荒木甚一郎 (Jin-ichiro ARAKI)

回転曲げにおける寸法変化について (丸棒の曲げ矯正における寸法変化に関する一考察 第2報) (鈴木弘・北沢実雄と共著) : 塑性加工春季講演会講演論文集, 1971. 5.

角線から角線の引抜きにおいて引抜き条件が引抜き応力に及ぼす影響に関する実験的研究 (Turks Head による引抜きの研究 III) (鈴木弘と共著) : 塑性と加工, 12, 126, 1971. 7.

4個のロールによる丸線から角線の引抜き (Turks Head による引抜きの研究 IV) (鈴木弘と共著) : 塑性と加工, 12, 127, 1971. 8.

2個のロールによる丸線から平線への引抜き (Turks Head による引抜きの研究 V) (鈴木弘と共著) : 塑性と加工, 12, 128, 1971. 9.

矯正材の変形過程に関する一解析法 : 塑性と加工, 12, 129, 1971. 10.

丸棒の矯正における寸法変化について : 第11回伸銅技術研究会講演会講演概要集, 1971. 11.

圧着圧延における応力解析 (合せ板圧延の初等理論による一考察・続報) (鈴木弘・櫻場誠と共著) : 第22回塑性加工連合講演会講演論文集, 105, 1971. 11.

丸棒の曲げ矯正における寸法変化に関する一考察 (鈴木弘と共著) : 塑性と加工, 13, 132, 1972. 1.

合せ板圧延の初等理論による一考察 (鈴木弘・新谷賢と共著) : 塑性と加工, 13, 133, 1972. 2.

講師 鈴木 浩平 (Kohei SUZUKI)

時間差のある複数の入力をうける機械系の統計的地震応答計算法 : 日本機械学会講演論文集, 710-4, 139~142, 1971. 4.

非線形弾-塑性ヒステリシス復元力を有する系の地震応答 (応答曲線と等価減衰係数の推定) : 日本機械学会講演論文集, 710-12, 119~122, 1971. 10.

複数の入力をうける機械構造物の地震応答解析 (第1報, 構築物系との連成系としての解析) (佐藤諒芳と共著) : 日本機械学会論文集, 38, 305, 93~102, 1972. 1.

助手 遠藤 敏彦 (Toshihiko ENDO)

A Study of Aerodynamic Characteristics of Rotating Blades in a Radial Inflow

Turbine (coauthors: N. Mizumachi, M. Kitano): Tokyo Joint International Gas Turbine Conference and Products Show, 1971. 10.

助手 高橋 伸晃 (Nobuaki TAKAHASHI)

ダンパーをつけたはりの動的応答解析: 機械学会北陸信越支部講演論文集, 31. 1971. 9.

旋盤ベッドの固有振動解析 (大野進一と共著): 機械学会講演論文集, 710—12. 195~198, 1971. 10.

助手 (特別研究員) 阿高 松男 (Matsuo ATAKA)

タンデム圧延の総合特性の解析 (第8報) (熱間タンデム圧延の過渡現象): 昭和46年度塑性加工春季講演会論文集, 1971. 5.

タンデム圧延における板のクラウン形状 (圧延条件が板のクラウンに及ぼす影響): 塑性と加工, 12, 124, 1971. 5.

タンデム圧延の総合特性の解析 (第5報) (冷間タンデム圧延の加減速時の板厚制御についての考察): 塑性と加工, 12, 126, 1971. 7.

Effects of Mill Modulus on the Relation between Rolling Conditions and Thickness Distribution of Rolled Strip (coauthor: H. Suzuki): Proceedings of International Conference on the Science and Technology of Iron and Steel, Suppl. Trans. ISIJ, 11, 1971.

圧延機剛性について: 第11回伸銅技術研究会講演概要集, 1971. 11.

助手 小林 幹夫 (Mikio KOBAYASHI)

バナッハ空間における条件付最適制御問題 (大島康次郎と共著): 第10回 SICE 学術講演会予稿集, 77~84, 1971. 8.

バナッハ空間における条件付最適制御問題に関する一考察 (大島康次郎と共著): 第14回自動制御連合講演会前刷, 113~114, 1971. 11.

バナッハ空間における最適制御問題の双対性 (大島康次郎と共著): 第14回自動制御連合講演会前刷, 115~116, 1971. 11.

バナッハ空間における条件付最適制御問題の近似解法に関する一考察 (大島康次郎と共著): 第14回自動制御連合講演会前刷, 119~120, 1971. 11.

助手 天野 富男 (Tomio AMANO)

しごきスピニングの変形過程について (葉山益次郎と共著): 昭和46年度塑性加工春季講演会講演論文集, 109~112, 1971. 5.

焼結冷鍛の研究 (第2報) (中川威雄・長瀬正雄・小原邦夫・西野良夫と共著): 昭和46年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, 37~39, 1971. 11.

しごきスピニングの変形過程 (第2報, 接触状況の理論的解析) (葉山益次郎と共著):

- 第 22 回塑性加工連合講演会講演論文集, 243~246, 1971. 11.  
鉄粉の焼結冷間鍛造法: 日本塑性加工学会冷間鍛造分科会第 9 回研究集会資料, 資料番号 46—23, 1971. 12.

### 第 3 部

教 授 森脇 義雄 (Yoshio MORIWAKI)

- 道路網膜擬装置と計算機との結合・データ転送の方式 (高羽禎雄・柴野義一と共著)  
: 昭和 46 年度電子通信学会全国大会講演論文集, 173, 1971. 4.  
交差点模擬装置の一構成 (高羽禎雄・谷忠勝・野口忠利と共著): 昭和 46 年度電子通信学会全国大会講演論文集, 174, 1971. 4.  
交通流配分法について (最首和雄と共著): 昭和 46 年度電子通信学会全国大会講演論文集, 175, 1971. 4.  
Analysis of Traffic Flow by means of Hybrid Simulation—A New Technique of Online Computing (coauthors: S. Takaba, T. Tani): Proceedings of Tokyo AICA Symposium, I—1, 1—6, 1971. 9.  
M 系列符号発生器を用いた擬似ランダムパルス発生器の実験的一考察 (高羽禎雄・谷忠勝・河田汎と共著): 電子通信学会電子計算機研究会資料 EC 71—32, 1971. 10.

教 授 沢井善三郎 (Zenzaburo SAWAI)

- オートメーションと省力化の発展と現状: 電子通信学会誌, 54, 11, 1482~1485, 1971. 11.  
パルス式自動平衡形計重機の研究 (原島文雄・稲葉博と共著): 計測自動制御学会論文集, 7, 6, 507~514, 1971. 12.

教 授 斎藤 成文 (Shigebumi SAITO)

- Orbit Determination for the Scientific Satellite in Japan (coauthors: K. Muramatsu, R. Tomiumi): Proceedings of the 9th International Symposium on Space Technology and Science, 857~864, 1971.  
Satellite Antenna Pattern Coverage (coauthors: K. Takahashi, G. Shirako, M. Takahashi): Proceedings of the 9th International Symposium on Space Technology and Science, 729~936, 1971.  
科学衛星磁気試験装置: 東京大学宇宙航空研究所報告, 7, 4, 723~744, 1971. 10.  
宇宙空間平和利用委員会科学技術小委員会に出席して: 電波時報, 26, 11, 51~54, 1971. 11.  
レーザによる電力用電流電圧計測器— (藤井陽一・横山幸嗣と共著): 昭和 46 年電気四学会連合大会講演論文集 [5], 880~883, 1971. 10.

- 試験衛星「たんせい（淡青）」（野村民也・林友直・後川昭雄・東口実・浜崎襄二・二宮敬俊・石谷久と共著）：電子通信学会誌，54，12，1666～1681，1971. 12.
- たんせい衛星の電波追跡について（村松金也・松本一夫・鳥海良三と共著）：電子通信学会誌，54，12，1682～1687，1971. 12.
- 電波の日に大臣表彰を受けて：電波時報，26，8，26～27，1971. 8.
- 第1号科学衛星の成功は何を教えたか：電子と経営，63～70，1972. 2.
- 第1号科学衛星“しんせい”の誕生：電波時報，27，1，63～71，1972. 1.
- 電子ビーム雑音の研究：電子通信学会誌，54，5，646～650，1971. 5.
- 人工衛星第2号「たんせい」の誕生：電波時報，26，5，2～9，1971. 5.
- PN レコードによる人工衛星距離測定方式（野村民也・桑野竜士・田野邦雄・春野達夫と共著）：社団法人電子通信学会，1972. 1.
- Pyroelectric Detector Coupled with Ultrasonic Parametric Amplifier (coauthor: Ozeki) IEEE Journal of Quantam Electronics, QH-8, 3, 289～295, 1972. 3.

教授 尾上 守夫 (Morio ONOE)

- 画像工学の将来：電気学会雑誌，19，12，2207～2210，1971. 12.
- 水晶を遅延媒質とする超音波遅延回路（望月雄蔵と共著）：電子通信学会論文誌 54-A, 4, 185～192，1971. 4.
- 質疑討論「堤，桜井，青柳氏の論文“圧電性結晶平板内を伝搬する弾性波”について」電子通信学会論文誌 54-A, 9, 537，1971. 9.
- Zero Temperature Coefficient Ultrasonic Delay Lines Utilizing Synthetic Quartz Crystals as Delay Media (coauthor: Y. Mochizuki): Trans. IEEE SU-18, 4, 201～209, 1971. 10.
- 屈曲振動子の  $\lambda/4$ ,  $\lambda/2$  支持法（河西善彦と共著）：音響学会誌，27，10，515～523，1971. 10.
- 二周波共用超音波探触子（山田博章と共著）：非破壊検査，20，11，605～608，1971. 11.
- エレクトロ・メカニカル機能部品：電気学会技術報告，分担執筆，I部，第101号，1971. 11.
- 天然水晶と人工水晶：エレクトロニクス 16，7，775～778，1971. 7.
- 高結合圧電セラミックスの測定法解説：エレクトロニクスセラミクス，2，11，45～53，1971. 11.
- アコースティック，エミッションー新しい高圧容器検査法ー：高圧ガス，9，1，36～42，1972. 2.
- 圧力容器の新しい検査法ーアコースティック・エミッションー：MOL, 46～52，1972. 3.
- 固体にはさまれた流体中の超音波伝播（小林洋一と共著）：電子通信学会，超音波研究会資料 US 71-11，1971. 7.
- 電気変位を考慮した高結合圧電板のエネルギーとじこめ特性（山崎攻と共著）：昭和46年



- 電気学会全国大会, 29, 1971. 3.
- パイロット線方式による配電系監視システムの基礎検討 (高木幹雄・浜野亘男と共著): 昭和46年電気学会全国大会, 874, 1971. 3.
- 周期測定による周波数短期安定度測定(大場一彦と共著): 昭和46年電気学会全国大会, 1241, 1971. 3.
- 高結合圧電セラミック板のエネルギーとじこめ特性 (平間宏一・山崎攻と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, S5—8, 1971. 4.
- 多重ホログラムによる振動変位の測定 (小林洋一と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, 190, 1971. 4.
- Convolution Technique による画質の向上 (高木幹雄・増本武敏と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, S1—6, 1971. 4.
- Convolution Technique の渦流検査への応用 (高木幹雄・稲田栄一と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, S1—7, 1971. 4.
- LiNbO<sub>3</sub>, LiTaO<sub>3</sub> 正方形輪廓振動子 (鈴木敏男と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, 208, 1971. 4.
- 渦流検査用データ収集解析装置 (高木幹雄・山手捷治・稲田栄一と共著): 昭和46年電子通信学会全国大会, 281, 1971. 4.
- 固体にはさまれた流体中の超音波伝播 (小林洋一と共著): 日本音響学会講演論文集, 3—2—11, 1971. 5.
- エネルギーとじこめ形高結合圧電振動子の特性 (山崎攻と共著): 日本音響学会講演論文集, 3—2—16, 1971. 5.
- S行列による超音波の反射透過の表現: 日本音響学会講演論文集, 2—5—18, 1971. 11.
- 導波構造の超音波光偏光器 (小林洋一と共著): 日本音響学会講演論文集, 3—2—5, 1971. 11.
- 高結合圧電板の固有自由振動: 日本音響学会講演論文集, 1—2—3, 1971. 11.
- 画像情報処理用簡易入力装置 (高木幹雄・山田博章・増本武敏と共著): 第7回テレビジョン学会全国大会, 10—5, 1971. 6.
- AE 観測用探触子の特性 (山田博章と共著): 非破壊検査, 20, 2, 99, 1971. 3.
- 超音波探傷用ファクシミリ (高木幹雄・玉井誠一と共著): 非破壊検査, 20, 2, 100, 1971. 3.
- 斜角探傷への探傷用ファクシミルの応用 (高木幹雄・山田博章と共著): 非破壊検査, 20, 2, 101, 1971. 3.
- 渦流信号処理用ディスプレイ装置 (高木幹雄・増本武敏・浜野亘男と共著): 非破壊検査, 20, 2, 107, 1971. 3.
- 渦流検査における傷信号及び雑音のスペクトラム解析 (高木幹雄・増本武敏・稲田栄一と共著): 非破壊検査, 20, 2, 108, 1971. 3.
- 渦流検査における相関検出を用いた信号処理方式 (高木幹雄・稲田栄一と共著): 非破壊

- 壊検査, 20, 2, 109, 1971. 3.
- 渦流探傷用データ収集解析装置 (高木幹雄・山手捷治・稲田栄一と共著): 非破壊検査 20, 8, 404~410, 1971. 8.
- 渦流探傷用コイルの解析について: 非破壊検査, 20, 8, 514~515, 1971. 9.
- 計算機によるX線画像の処理 (高木幹雄・増本武敏と共著): 非破壊検査, 20, 8, 422~423, 1971. 8.
- グラフィックディスプレイの超音波探傷への応用 (高木幹雄・山田博章・増本武敏・浜野亘男・玉井誠一と共著): 非破壊検査, 20, 8, 434~435, 1971. 10.
- テープレコーダによる超音波探傷データの収集 (高木幹雄・山田博章・玉井誠一と共著): 非破壊検査, 20, 8, 436~437, 1971. 10.
- 渦流検査における各種信号の解析 (高木幹雄・稲田栄一と共著): 非破壊検査, 20, 8, 448~449, 1971. 10.
- 低周波板波用可変角探触子の試作 (山田博章・西海秀夫と共著): 非破壊検査, 21, 2, 114~115, 1972. 2.
- エネルギーとじこめ型多重モード振動子の周波数間隔調整の一方法 (熊谷雅と共著): 昭和44年度電気四学会連合大会, 1284, 1969. 4.

教授 浜崎 襄二 (Joji HAMASAKI)

- 二重反射ホログラフィホログラムの情報削減 (永田洋一と共著): 昭和46年電気四学会連合大会, 236.
- Propagating Modes of a Metal-Clad Dielectric-Slab Waveguide for Integrated Optics (coauthor: T. Takano): 1971 IEEE/OSA Conference on Laser Engineering and Applications, June 2-4, 8-2.
- 速度インパルスによる軌道推移における達成軌道高度の極値について (石谷久・玉木康子と共著): 宇宙航空研究所報告, 7, 3, 1971. 7.
- 試験衛星「たんせい (淡青)」(斎藤成文・野村民也・林友直・後川昭雄・東口実・二宮敬虔・石谷久と共著): 電子通信学会誌, 1666, 54, 12, 1971. 12.
- Propagating Modes of a Metal-Clad-Dielectric-Slab Waveguide for Integrated Optics (coauthor: T. Takano): IEEE Journal of Quantum Electronics, 1972. 2.
- 光集積回路の為の金属クラッド誘電体板線路の伝送モード (高野忠と共著): 電子通信学会論文誌C.

教授 河村 達雄 (Tatsuo KAWAMURA)

- 急しゅん波衝撃電圧の発生と測定 (原田達哉と共著): 電気学会雑誌, 91, 3, 418~426, 1971. 3.
- 衝撃電圧の測定精度向上と超高性能抵抗分圧器 (原田達哉と共著): 日刊工業技術ジャーナル, 597, 11, 1971. 3.
- 絶縁診断法 VII: 電気鉄道, 25, 4, 28~30, 1971. 4.

- 汚損下における送電線特性の統計的解析：電気学会電力技術研究会資料，ET—71—12，1971. 4.
- 絶縁診断法 VIII：電気鉄道，25，5，26～27，1971. 5.
- Qスイッチレーザによってトリガされた放電ギャップの特性（丸山義雄・北条準一・大平矩史と共著）：放電研究，44，74～90，1971. 4.
- A High Quality Voltage Divider using Optoelectronics for Impulse Voltage Measurements (coauthors: T. Harada, K. Kishi, Y. Aoshima, N. Ohira, K. Takigami, Y. Horiko): Summer Power Meeting of the IEEE, 71 TP 548—PWR, 1971. 8.
- Statistical Estimation of Transmission Line Performance under Polluted Condition (coauthors: T. Kouno, T. Seta, F. Numajiri, N. Momose): Summer Power Meeting of the IEEE, 71 CP 650—PWR, 1971. 8.
- 高電圧測定技術とオプトエレクトロニクスのおい（原田達哉・岸敬二と共著）：オーム，58，10，33～36，1971. 9.
- Development of a High Quality Resistance Divider for Impulse Voltage Measurements (coauthors: T. Harada, Y. Akatsu, K. Kimura, T. Aizawa): IEEE Transactions on Power Apparatus and Systems, PAS-90, 5, 2247～2250, 1971. 9/10.
- 汚損下における送電線特性の統計的解析：昭和46年電気四学会連合大会講演論文集210，1971. 10.
- オプトエレクトロニクスによる急しゅん波衝撃電圧の測定（原田達哉・岸敬二と共著）：昭和46年電気四学会連合大会講演論文集，247，1971. 10.
- 汚損フラッシュオーバー特性の解析（伊坂勝生と共著）：昭和46年電気関係学会四国支部連合大会講演論文集，1—3，1971. 10.
- がいし汚損面の吸放湿現象について（伊坂勝生と共著）：昭和46年電気関係学会四国支部連合大会講演論文集，1—4，1971. 10.
- 2000kV 光学式衝撃電圧測定用高性能分圧器（原田達哉・岸敬二と共著）：昭和46年電気学会東京支部大会講演論文集，7，1971. 11.
- レーザトリガギャップと有孔球ギャップとのトリガ特性の比較（丸山義雄と共著）：昭和46年電気学会東京支部大会講演論文集，8，1971. 11.
- 絶縁試験法ハンドブック（第3章・試験電圧の測定・主担当執筆）：電気学会，1971. 11.
- 急しゅん波衝撃電圧の測定（小林祥男と共著）：群馬工業高等専門学校研究報告，5，31～37，1971. 12.
- オプトエレクトロニクス応用の急峻波衝撃電圧測定（原田達哉・岸敬二と共著）：日経エレクトロニクス，1—3，40～41，1972. 1.
- 気中放電の測定法とその問題点，電圧・電流の測定法：昭和47年電気学会全国大会シンポジウム予稿，S. 3，1972. 3.
- 光学式衝撃電圧測定用分圧器の整合条件について（原田達哉・岸敬二・青島好英と共

- 著)：昭和47年電気学会全国大会講演論文集，939，1972. 3.  
汚損がいしのフラッシュオーバー電圧に影響する気象条件の測定 (伊坂勝生・大平矩史と共著)：昭和47年電気学会全国大会講演論文集，940，1972. 3.  
汚損面における吸湿度の算出方法 (伊坂勝生・横井良秀と共著)：昭和47年電気学会全国大会講演論文集，941，1972. 3.

助教授 山口 楠雄 (Kusuo YAMAGUCHI)

- ハイブリッド・タイマの試験システムおよび実用化について (嶋田淑男・畠中俊郎と共著)：第10回計測自動制御学会学術講演会予稿集，710，1971. 8.  
流量の予測制御シミュレーション (嶋田淑男と共著)：昭和47年電気学会全国大会予稿集，1083，1972. 3.

助教授 安田 靖彦 (Yasuhiko YASUDA)

- 比較多数決論理による周波数一時間ダイバーシティ通信方式 (山下学・山田文彦と共著)：電子通信学会全国大会，1476，1971. 4.  
周波数一時間ダイバーシティを用いた無線データ伝送の方式 (山田文彦・山下学の共著)：電子通信学会通信方式研究会資料 CS 71—26，1971. 6. 24.  
擬似ランダム順序入替によるファクシミリ帯域圧縮多重伝送方式 (古賀敬一郎・山内喜隆と共著)：電子通信学会通信方式研究会資料 CS 71—27，1971. 6. 24.  
コヒーレントデジタル通信 [I・II]：電子通信学会誌，54，7，8，961~971，1072~1082，1971. 7.

A Method of Utilizing Costly Communication Facilities More Efficiently in Newspaper Facsimile Transmission: Proceedings of First International Conference on Application of Electronics in the Industry (Torino) No. 4—13, 1971.

ファクシミリの高速度伝送方式：電子科学，21，10，15~21，1971. 10.

擬似ランダム順序入替によるファクシミリ帯域圧縮多重伝送方式 (古賀敬一郎・山内喜隆と共著)：第2回画像工学コンファレンス No. 2—7，1971. 11.

擬似ランダム順序入替によるファクシミリ帯域圧縮多重伝送 (古賀敬一郎・山内喜隆と共著)：第123回電子写真研究会予稿，1971. 11.

宇宙計測 (野村民也と共著)：電気工学年報5・6 電気学会。

助教授 高羽 禎雄 (Sadao TAKABA)

道路網模擬装置と計算機との結合—データ転送の方式 (森脇義雄・柴野義一と共著)：昭和46年度電子通信学会全国大会講演論文集，173，1971. 4.

交差点模擬装置の一構式 (森脇義雄・谷忠勝・野口忠利と共著)：昭和46年度電子通信学会全国大会講演論文集，174，1971. 4.

超音波メモリ：電子通信学会誌，54，4，570~572，1971. 4.

Analysis of Traffic Flow by Means of Hybrid Simulation—A New Technique of

On-Line Computing (coauthors: Y. Moriwaki, T. Tani): Proceedings of Tokyo 1971 AICA Synposium, I-1, 1—6, 1971. 9.

生体情報処理の hierarchy 性について (伊藤憲治と共著): 電子通信学会医用電子・生体工学研究会, BME 71—11, 1971. 7.

M—系列符号発生器を用いた擬似ランダムパルス発生器の実験的一考察 (森脇義雄・谷忠勝・河田汎と共著): 電子通信学会電子計算機研究会資料, EC 71—32, 1971. 10.

パルス回路: 電気工学年報昭和 46 年度版, 4・3, 1971.

助教授 藤井 陽一 (yōichi FUJII)

ショット雑音軽減係数の測定 (岩本明人と共著): 電子通信学会全国大会, 1971. 4.

Selfoc の Verdet's 定数の測定 (斎藤成文・横山幸嗣と共著): 電気談話会報告, 21, 15, 1971. 6.

レーザによる電力用電流電圧計測器 (斎藤成文・横山幸嗣と共著): 電気四学会連合大会, 243, 1971. 10.

レーザ記録と雑音 (訳, R. F. Kenville): スペクトラム, 2, 5, 359—367, 1971. 9.

最近のレーザ発振器: 画像技術, 3, 1, 24—28, 1972. 1.

助教授 高木 幹雄 (Mikio TAKAGI)

画像情報処理: 医用電子と生体工学, 9, 6, 389—396, 1971. 12.

生産管理用端末装置およびミニコンピュータを用いた病院中央検査事務処理の自動化の試み (樫田良精・山田英夫・開原成允・石井威望・小川明子・桜井栄光と共著): 病院, 30, 1, 1971. 1.

細胞診—医学的画像情報処理の問題点: 日本医師会雑誌, 66, 6, 1971. 9.

Image Processing 用入出力装置: 第 5 回 IBM コンピュータサイエンスシンポジウム, 1971. 10.

画像データ処理 (開原成允と共著): 電子医学, 6, 3, 35—46, 1971. 11.

ミニコンピュータの現状と応用: エレクトロニクスダイジェスト, 148, 23—29, 1971. 3.

情報伝達システムの現状と将来: 昭和 46 年電気学会全国大会, S 12—2, 1971. 3.

パイロット線方式による配電系監視システムの基礎検討 (尾上守夫・浜野亘男と共著): 昭和 46 年電気学会全国大会, 874, 1971. 3.

Convolution Technique による画質の向上 (尾上守夫・増本武敏と共著): 昭和 46 年電子通信学会全国大会, S 1—6, 1971. 4.

Convolution Technique の渦流検査への応用 (尾上守夫・稲田栄一と共著): 昭和 46 年電子通信学会全国大会, S 1—7, 1971. 4.

渦流検査用データ収集解析装置 (尾上守夫・山手捷治・稲田栄一と共著): 昭和 46 年電子通信学会全国大会, 281, 1971. 4.

- 小型計算機との対話による病歴の記録ならびに管理 (榎田良精・開原成允と共著) : 第 10 回日本 ME 学会大会, 1—2—9, 1971. 4.
- 電子計算機による白血球の分類の検討 (開原成允・増本武敏と共著) : 第 10 回日本 ME 学会大会, 1—3—1, 1971. 4.
- 対話型方式による医学的画像情報処理 (飯坂譲二・渡辺福德・開原成允・中谷義一と共著) : 第 10 回 ME 学会大会, 1—5—7, 1971. 4.
- 画像情報処理用簡易入力装置 (尾上守夫・山田博章・増本武敏と共著) : 第 7 回 TV 学会全国大会, 10—5, 1971. 6.
- 画像情報処理 (開原成允と共著) : 日本電子顕微鏡学会分科会第 2 回研究会, 1971. 3.
- 渦流探傷用データ収集解析装置 (尾上守夫・山手捷治・稲田栄一と共著) : 非破壊検査, 20, 8, 404~410, 1971. 8.
- 計算機による X線画像の処理 (尾上守夫・増本武敏と共著) : 非破壊検査, 20, 8, 422~423, 1971. 8.
- グラフィックディスプレイの超音波探傷への応用 (尾上守夫・山田博章・増本武敏・浜野亘男・玉井誠一と共著) : 非破壊検査, 20, 8, 434~435, 1971. 10.
- テープレコーダによる超音波探傷データの収集 (尾上守夫・山田博章・玉井誠一と共著) : 非破壊検査, 20, 8, 436~437, 1971. 10.
- 渦流検査における各種信号の解析 (尾上守夫・稲田栄一と共著) : 非破壊検査, 20, 8, 448~449, 1971. 10.

助教授 原島 文雄 (Fumio HARASHIMA)

- 省力のための工場自動化機器集成 (第 15 章一部執筆) : 建設産業調査会, 1971. 5.
- 機械実用便覧, 第 12 章 (生駒俊明と共著) : 日本機械学会, 1971. 6.
- Double-Way インバータによって駆動される誘導電動機の特性解析 (柳瀬孝雄・小山孝男と共著) : 第 10 回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 607, 1971. 8.
- 状態推移法による無整流子電動機の解析 : 昭和 46 年電気四学会連合大会, 203, 1971. 10.
- 制御理論を用いたサイリスタ回路の解析 : 電気学会自動制御研究会資料, AC—71—25, 1971. 11.
- パルス式自動平衡形計重機の研究 (沢井善三郎・稲葉博と共著) : 計測自動制御学会論文集, 7, 6. 1971. 12.
- SMD を用いたトランジスタ式サーボモータの研究 (横田和丸・鈴木英雄・丹羽嘉明と共著, 昭和 47 年電気学会全国大会講演論文集, 1972. 3.

助教授 生駒 俊明 (Toshiaki IKOMA)

- Evaluation of Solution-Grown GaAs Layers: Nordiskt Halvledarmöte (Göteborg, Sweden), 9~11, 1971. 6.
- Simple Analysis and Computer Simulation on Lateral Spreading of Space Charge

in Bulk GaAs (coauthors: N. Suzuki, H. Yanai): IEEE Trans. on ED 19, 3, 364~375.

機械実用便覧, 第12章分担執筆: 日本機械学会, 1971. 5.

助教授 浜田 喬 (Takashi HAMADA)

道路交通管制 (猪瀬博と共著): 産業図書, 1972. 1.

講師 長谷部 望 (Nozomu HASEBE)

ダイオードを用いた VHF 帯スイッチング回路 (座間と共著): 昭和46年度電子通信学会全国大会, 235.

ロケットエンジン燃焼中のレベル低下について (林と共著): 昭和46年度電子通信学会全国大会, 236.

新しい構成法による無給電素子を有するアンテナ (座間・福島・泉・沖と共著): 昭和46年度電子通信学会全国大会, 455.

ロケット搭載用Cバンド円偏波アンテナ (谷岡と共著): 昭和46年度電子通信学会全国大会.

助手 稲葉 博 (Hiroshi INABA)

パルス式自動平衡形計重機の研究 (沢井善三郎・原島文雄と共著): 計測自動制御学会論文集, 7, 6, 507~514, 1971. 12.

助手 山田 博章 (Hiroaki YAMADA)

二周波共用超音波探触子 (尾上守夫と共著): 非破壊検査, 20, 11, 605~608, 1971. 11.

低周波板波用可変角探触子の試作 (尾上守夫・西海秀夫と共著): 非破壊検査 21, 2, 114~115, 1972. 2.

## 第 4 部

教授 浅原 照三 (Teruzō ASAHARA)

1-メチルイミダゾール-4, 5-ジカルボン酸と五塩化リンとの反応 (三橋啓了・高橋和行・在間忠孝と共著): 工化誌, 74, 316, 1971. 2.

四塩化炭素とエチレンのテロメリゼーション (佐藤隴と共著): 工化誌, 74, 703, 1971. 4.

$\beta$ -モノおよび  $\beta$ ,  $\beta$ -ジクロル- $\alpha$ -アラニンの分離 (在間忠孝・三橋啓了と共著): 工化誌, 74, 1036, 1971. 5.

- Radical Cations of Halogenated Tetrahydroxybenzene Diethylene Ethers (coauthors : M. Senō, T. Teshirogi): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1125, 1971. 4.
- The Pyrolysis of Halocyclopropanes at High Temperatures (coauthors : K. Ono, K. Tanaka): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1130, 1971. 4.
- Anionic Telomerizations V. Anionic Telomerizations of Styrene with Anisidines and Phenetidines (coauthors : M. Senō, S. Tanaka, M. Akiyama): Bull. Japan Petr. Inst., 13, 61, 1971. 5.
- Reactions of *p*-Benzoquinone Derivatives with Ethylenediamine (coauthors : M. Senō, T. Teshirogi): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1687, 1971. 6.
- アミノキノン環を有するポリウレタンの合成 (妹尾学・手代木琢磨と共著): 工化誌, 74, 1687, 1971. 6.
- Proton NMR Spectrum of *N*-Phenethyl-*o*-anisidine (coauthors : M. Senō, S. Tanaka, M. Akiyama): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1156, 1971, 4.
- N*-ジクロル-*n*-ブチルアミン〜アミン系を開始剤とするエチレンと四塩化炭素のテロメリゼーション (佐藤瑞と共著): 工化誌, 74, 1845, 1971. 9.
- 1, 1, 1, 3-テトラクロルプロパンとエチレンのテロメリゼーション (栗田有康・佐藤瑞と共著): 工化誌, 74, 1847, 1971. 9.
- アニオンテロメリゼーション (妹尾学・田中貞良と共著): 油化学, 20, 385, 1971. 7.
- 界面活性剤存在下のビニルモノマの重合 (妹尾学・白石振作・有田喜一と共著): 日本学術振興会, 33, 1971.
- アニオン界面活性剤溶液に可溶化した Orange OT のポーラログラフによる研究 (早野茂夫・篠塚則子と共著): 日本学術振興会, 45, 1971.
- ミセル系での有機化学反応 (妹尾学・有田喜一と共著): 油化学, 20, 785, 1971. 11.
- 亜リン酸トリエチル-鉄塩系を開始剤とした四塩化炭素とエチレンのテロメリゼーション (妹尾学・佐藤瑞と共著): 工化誌, 74, 2288, 1971. 11.

教授 野崎 弘 (Hiroshi NOZAKI)

- 結晶の光電導 I, II, III (飯田武揚と共著): 表面, 9, 2, 78~92, 1971.
- 水酸化バリウム溶液中におけるチタンの電解酸化皮膜の作成 (山崎匡毅と共著): 工業化学雑誌, 74, 6, 1265~1267, 1971.
- Formation of Electrolytic Rutile Film containing Barium (coauthor: M. Yamazaki): Journal of the Electrochemical Society in America, 118, 2, 400~401, 1971.
- Transient Phenomena Caused by Temperature Change on Capacitance of Rutile Film (coauthor: M. Yamazaki): Journal of Physical Chemistry, American Chemical Society, 75, 1279~1283, 1971.
- Transient Phenomena Caused by Temperature Change on Capacitance of Ti-TiO<sub>2</sub>-Metal System (coauthor: M. Yamazaki): Japanese Journal of Applied Physics, 10, 11, 1529~1532, 1971.



荷電膜を用いる逆浸透法による海水から淡水と塩類の分離に関する研究：旭硝子工業技術奨励会研究報告，19，313～329，1971.

教授 加藤 正夫 (Masao KATO)

オージェ電子による金属組織の新しいマイクロオトラジオグラフィ (井上らと共著)：Radioisotopes, 20, 7, 338～339, 1971. 7.

放射性廃棄物有効利用の必要性：原子力工業，17，7，6～9. 1971. 7.

後方散乱線による厚さの測定について (斎藤らと共著)：第8回理工学における同位元素研究発表会要旨集，1，1971. 4.

アルミニウムの水腐食について (第4報) —流水中での孔食腐食におよぼす2～3のインヒビタおよび遊離塩素の影響について— (井上らと共著)：軽金属学会第40回春期大会講演概要，61～62，1971. 5.

アイソトープ (J. L. パットマン著訳)：ダイヤモンド社，1971. 10.

Present Status of Industrial Application of Isotope and Radiation Techniques in Japan (coauthors: M. Kobayashi et al)：10th Japan Conference on Radioisotopes-Technical Summary Report, 56—66, 1971. 11.

ガンマー線ラジオグラフィおよびアイソトープの工業利用：IAEA Regional Training Course in Singapore での講義用テキスト，4～8，1971. 10.

アイソトープおよび放射線の工業利用の現状と将来：韓国原子力産業会議主催講演会テキスト，ソウルにて，4，1971. 12.

教授 山辺 武郎 (Takeo YAMABE)

無機分離化学：現代無機化学講座10，技報堂，1971. 10.

示差熱分析によるイオン交換樹脂の分離係数の測定 (高井信治・岩瀬鎬三と共著)：日本海水学会誌，24，4，154，1971. 4.

示差熱分析 (D. T. A) による溶存炭酸ガスの挙動の研究 (速報) (高井信治・梅沢香代子・久保誠と共著)：日本海水学会誌，24，4，163，1971. 4.

逆浸透による塩水淡水化 (総説)：表面，9，2，65，1971. 4.

Studies of the Formation Mechanism of Sodium Tripolyphosphate from Orthophosphates by the Use of Radioisotopes (coauthors: N. Takai, T. Iida)：Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 3, 686, 1971. 4.

ヒドロキシルアパタイトによるアミノ酸の TLC (総説)：ファルマシア，7，4，294，1971. 4.

海水ウシンの分離 (高井信治と共著) (総説)：水処理技術，12，4，3，1971. 4.

Anion-exchange Thin-layer Chromatography of Condensed Phosphate (coauthor: T. Iida)：J. Chromatog, 56, 2, 373, 1971. 4.

海水淡水化方法の概要 (総説)：日本海水学会誌，25，1，8，1971. 7.

海水淡水化の現状 (総説)：日本海水学会誌，25，1，17，1971. 7.

圧透析に関する基礎的研究 (高井信治・吉田章一郎と共著) (速報): 工化誌, 74, 11, 2410, 1971. 11.

ポラスポリマーにおける無機塩の挙動 (高井信治と共著) (総説): 化学の領域, 25, 11, 1070, 1971. 11.

ESR Investigation of Copper Ion on Several Kinds of Cation Exchange Resins (coauthor: K. Umezawa): Bull. Chem. Soc. Japan 45, 1, 56, 1972. 1.

ポラスポリマーを用いる液体クロマトグラフィー (高井信治と共著) (総説): 分析機器, 10, 3, 153, 1972. 2.

#### 教授 中村 亦夫 (Matao NAKAMURA)

炭水化物系コ料にみられる動的粘弾性に及ぼすからみ合いの影響 (甘利武司と共著): 材料, 20, 212, 638, 1971.

アルギン酸ナトリウム水溶液の動的粘弾性とからみ合い機構 (甘利武司と共著): 工化誌, 74, 10, 2140, 1971.

#### 教授 今岡 稔 (Minoru IMAOKA)

$B_2O_3$ -PbO 系および  $B_2O_3$ - $SiO_2$ - $Na_2O$  系ガラスの組成と引張り強度 (長谷川洋他 2 名と共著): 窯協, 79, 164, 1971.

Quick Loading Strength of  $Na_2O$ - $B_2O_3$ - $SiO_2$  Glass Fibers (coauthor: H. Hasegawa): J. Non-Cryst. Solids, 7, 87, 1971.

As-S, As-S-I, As-S-Tl 系ガラスの転移温度での自由体積 (鈴木傑外 1 名と共著): 窯協, 79, 229, 1971.

#### 教授 武藤 義一 (Giichi MUTO)

フッ素イオン電極によるフッ素錯体生成金属の間接的定量 (李竜根・黄圭子・野崎健と共著): 分析化学, 20, 10, 1271, 1971. 10.

電量的フッ素イオン発生法によるランタンの定量 (李竜根・黄圭子・野崎健と共著): 分析化学, 20, 11, 1441, 1971. 11.

分析化学便覧 (改訂新版) (編集): 丸善, 1971. 10.

分析化学辞典 (編集, 一部執筆): 共立出版, 1971. 11.

#### 教授 館 充 (Mitsuru TATA)

高炉の反応工学: 鉄と鋼, 57, 8, 1402, 1971.

高炉炉内測定結果の中間総括: 学振製鉄 54 委, 1234, 1971.

試験高炉の炉内調査について (呉平男・李海洙と共著): 学振製鉄 54 委, 1227, 1972.

試験高炉内における還元過程の解析 (全明と共著): 学振製鉄 54 委, 1232, 1972.

#### 教授 河添邦太朗 (Kunitaro KAWAZOE)

分子ふるいカーボンの吸着平衡 (Astakhov・川井・江口と共著): 化学工学, 35, 9,

1006~1012, 1971. 9.

吸着技術の展望 (川井と共著): 化学工学, 35, 12, 1171~1174, 1971. 12.

加圧下吸着における微量成分の有効拡散係数および平衡の研究 (川井と共著): 化学工学, 36, 1, 71~78, 1972. 1.

#### 教授 西川 精一 (Seiichi NISHIKAWA)

Step-Annealing 法による Cu—0.3% Cr 合金の析出および復元について (長田と共著): 日本金属学会昭和 46 年秋期大会講演概要, 221.

Pb 中  $^{124}\text{Sb}$  の不純物拡散 (円谷と共著): 日本金属学会昭和 46 年度春期大会講演概要, 60.

Pb—Mg 合金の復元 (円谷と共著): 日本金属学会昭和 46 年秋期大会講演要, 222.

Al—0.3wt% Zr 合金の耐熱性について (小林と共著): 金属学会昭和 46 年秋期大会講演概要, 19.

The Effects of Small Arsenic Additions on the Precipitation Kinetics of Pb—Sb Alloys (coauthor: K. Tsuburaya): 4th International Lead Conference at Hamburg, 22~24, 1971. 9.

岩波理化学辞典第 3 版 (昭和 46 年 5 月 20 発行): 執筆分担.

#### 助教授 原 善四郎 (Zenshiro HARA)

抵抗焼結における温度測定 (坂井徹郎と共著): 粉体粉末冶金協会昭和 46 年度春季大会講演概要集, 9, 1971.

抵抗焼結法による分散型合金の製造 (粉体の混合時間による影響) (坂井徹郎と共著): 粉体粉末冶金協会昭和 46 年度春季大会講演概要集, 12, 1971. 1.

鉄粉の半連続抵抗焼結法 (坂井徹郎と共著): 粉体粉末冶金協会昭和 46 年度秋季大会講演概要集, 58, 1971.

硫酸銅水溶液の加熱による生成物について——ぶどう糖による還元析出機構(1)—— (阿部昭衛と共著): 粉末および粉末冶金, 18, 136, 1971.

鉄粉の直接熱間圧延の試み (明智清明と共著): 鉄と鋼鉄, 57, S 501, 1971.

鋼工学講座 2, 鉄鋼製錬の技術 1 (一部執筆): 直接製鉄法, 朝倉書店, 1972. 1.

#### 助教授 後藤 信行 (Nobuyuki GOTOH)

ジピオラントロニルの合成 (永井芳男・時田澄男と共著): 日本化学会第 24 年会講演予稿集 (IV) 1903, 1971. 4.

ベンゾアントロンおよびジベンゾアントロニルのヨード化 (李章鎬・時田澄男と共著): 日本化学会第 24 年会講演予稿集 (IV) 1926, 1971. 4.

芳香族イミドのシリル化 (中島利誠・李章鎬と共著): 第 20 回高分子学会大会講演要旨集 (I) 263, 1971. 5.

10—クロルベンゾアントロンの合成とその二量化 (時田澄男と共著): 有機合成化学協会

誌, 29, 605, 1971.

10-フェナントロリン誘導体の陽子付加 (小川昭二郎と共著): 日本学術振興会第116委員会業績報告, 23, 58, 1971.

9位にハロゲンを有するイソジベンゾアントロニル誘導体の合成 (時田澄男, 李章鎬と共著): 同上, 23, 228, 1971.

ジビオラントロニル類の合成 (永井芳男・時田澄男と共著): 同上, 23, 231, 1971.

総説「ヘテロ大環状化合物への展望」(I), (II) (小川昭二郎と共著): 染料と薬品, 16, 264, 304, 1971.

Synthesis of Macrocylic Compound containing 1, 10-Phenanthroline (coauthor: S. Ogawa): 第3回国際複素環会議予稿集 319, 1971. 8.

1, 10-フェナントロリン誘導体のN-オキシドの合成とそのNMRスペクトル (小川昭二郎と共著): 工化, 74, 2127, 1971.

ベンゾアントロン系ヨード化合物の合成とその反応 (李章鎬と共著): 有機合成化学総合研究発表講演会要旨集, 67, 1971. 11.

ヨードベンゾアントロン類のUllmann反応 (李章鎬・時田澄男と共著): 日本化学会第25秋季講演予稿集, 485 1971. 10.

助教授 早野 茂夫 (Shigeo HAYANO)

The Solubilization of Orange OT in Anionic Surfactant Solutions-A Polarographic Study (coauthor: N. Shinozuka): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1503~1506, 1971.

The Effect of Water on the Reduction Potentials of Some Aromatic Compounds in the DMF-Water System (coauthor: M. Fujihira): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 2051~2055, 1971.

The Protonation of Aromatic Hydrocarbon Radical Anions. I. A. Comparison of Methods and a Study of the Mechanism (coauthor: M. Fujihira): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1496~1503, 1971.

The Protonation of Aromatic Hydrocarbon Radical Anions. II. Interpretations of the Rate Constants in Terms of HMO Calculations (coauthor: M. Fujihira): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 2046~2050, 1971.

The Protonation of Aromatic Hydrocarbon Radical Anions. III. Elucidation of Electrode Process of Aromatic Hydrocarbon Reduction (Coauthors: M. Fujihira・H. Suzuki): J. Electroanal. Chem., 33, 393~408, 1971.

Polarographic Determination of CMC of Anionic Surfactants (coauthors: N. Shinozuka・H. Suzuki): Kolloid-Z. u. Z. f. Polymere, 248, 159~162, 1971.

分析化学便覧 (改訂二版) (試料編 8~15章の編集): 日本分析化学会編, 丸善, 1971, 10.

油脂化学便覧 (改訂二版) (6章の編集, 4章の一部執筆): 日本油化学協会編, 丸善, 1971. 11.

超微量成分分析—水—(高橋武雄編著, 第3章, 第6章の執筆), 産業図書, 1972. 2.

助教授 本多 健一 (Kenichi HONDA)

TiO<sub>2</sub> 電極における光増感電解酸化の pH 測定による証明 (藤嶋昭と共著): 工業化学雑誌, 70, 3, 355~358, 1971, 3.

Electrochemical Evidence for the Mechanism of the Primary Stage of Photosynthesis (coauthor: A. Fujishima): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 4, 1148~1150, 1971.

Photochemical Reaction of Cr (VI) Oxyanions with Reducing Agents in the Aqueous Solution (coauthors: M. Sasaki, S. Kikuchi): Bull. Soc. Photo. Sci. Tech. Japan, 20, 18~30, 1970. 12.

芳香族カルボニルアジドの光分解反応 (第1報) (鋤柄光則・宗像誠二・菊池真一と共著): 日本写真学会誌, 33, 5, 285~288, 1971.

液晶の物性 (鋤柄光則と共著): 表面, 9, 8, 490~498, 1971.

Photosensitivity of the Polyvinyl Alcohol Films Containing Hexavalent Chromium Oxyalts (coauthors: M. Sasaki, S. Kikuchi): Bull. Tech. Assoc. Graphic Arts Japan, Overseas 2, 1~10, 1971.

芳香族カルボニルアジドの光分解反応 (第2報) (鋤柄光則・菊池真一と共著): 日本写真学会誌, 34, 4, 209~212, 1971.

Photoconduction in Auramine Film, (coauthors: M. Sukigara, H. Shimoda): Bull. Soc. Photo. Sci. Tech. Japan, 21, 29~34, 1971.

重クロム酸アンモニウム水溶液低温マトリックスでの光化学反応 (佐々木政子・野崎彰・菊池真一と共著): 日本化学雑誌, 2, 302~308, 1972.

Orientation Patterns in Nematic Liquid Crystal (coauthors: M. Sukigara, O. Nagasaki): Bull. Chem. Soc. Japan, 45, 3, 959~960, 1972.

Mechanism of Anodic Dissolution Reaction of ZnO Single Crystal Electrode under Irradiation (coauthor: A. Fujishima): J. Electrochem. Soc. Japan 40, 1, 33~38, 1972.

助教授 明石 和夫 (Kazuo AKASHI)

混合溶融塩化物中の酸化物・炭素混合極のアノード分極挙動 (江上一郎・黄仁基・小倉正夫と共著): 日本鋳業会, 昭和46年度研究・業績発表講演要旨集, 164~165, 1971. 3.

高周波プラズマジェット of 2, 3 の特性について——プラズマジェットの製錬への応用 (第4報): 日本鋳業会昭和46年度研究・業績発表講演要旨集, 166~167, 1971. 3.

助教授 石田 洋一 (Yoichi ISHIDA)

Grain Boundary Ordered Structures and the Generality in Fe and Its Alloys:

- Proceedings of Int. Conf. on the Sci. and Technology of Iron and Steel. Trans. Iron and Steel Inst. Japan 11, suppl, 1240, 1971.
- Ordered Structure and Dislocations in Bubble Raft Grain Boundary: J. Materials Science 7, 72, 1972.
- Dynamic Observation of Dislocation Movements at Elevated Temperature using a Heating and Strain Stage (coauthor: Moritoh): Proceedings U. S. Annual Meeting of Electron Microscope, Boston, 1971.
- 気相成長した鉄双結晶粒界の規則性: 日本金属学会春季講演概要, 68, 57, 1971.
- Al-Fe 希薄合金のメスパワースペクトル, (三島と共著): 日本金属学会春季講演概要 68, 81, 1971.
- 高温クリープ条件における転位挙動の動的電顕観察, (森藤と共著): 日本金属学会春季講演概要, 68, 93, 1971.
- 転位高温運動の透過電顕観察, いわゆる slip trace による解析 (森藤と共著): 日本物理学会春季講演予稿集, 1, 295, 1971.
- 加熱歪装置を用いた転位高温運動の動的観察 (森藤と共著): 日本電子顕微鏡学会第 27 回学術講演会予稿集, 137, 1971.
- Al-Mg 合金における転位の高温運動の透過電顕観察 (森藤と共著): 日本金属学会第 3 回クリープシンポジウム予稿集, 1, 1971.

助教授 妹尾 学 (Manabu SENŌ)

- Radical Cations of Halogenated Tetrahydroxybenzene Diethylene Ethers (coauthors: T. Asahara, T. Teshirogi): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 4, 1125~1127, 1971.
- Proton NMR Spectrum of N-Phenethyl-o-anisidine (coauthors: T. Asahara, S. Tanaka, M. Akiyama): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 4, 1156~1158, 1971.
- Reactions of p-Benzoquinone Derivatives with Ethylenediamine (coauthors: T. Asahara, T. Teshirogi): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 6, 1687~1689, 1971.
- 芳香族溶媒中デセン酢酸第二水銀付加体の熱および光反応によるアリール誘導体の合成(第一報) (高岡京と共著): 油化学, 20, 7, 415~421, 1971.
- アミノキノン核を有するポリウレタンの合成 (浅原照三・手代木琢磨と共著): 工化, 74, 7, 1493~1495, 1971.
- 亜リン酸トリエチル-鉄塩系を開始剤とした四塩化炭素とエチレンのテロメリゼーション (浅原照三・佐藤瑞と共著): 工化, 74, 11, 2288~2290, 1971.
- 高分子合成と溶剤: 色材協会誌, 44, 4, 177~185, 1971.
- アニオンテロメリゼーション (浅原照三・田中貞良と共著): 油化学, 20, 7, 385~394, 1971.
- ミセル系での有機化学反応 (浅原照三・有田喜一と共著): 油化学, 20, 11, 785~791, 1971.
- 化学熱力学 I: 朝倉書店, 1971. 3.

物理化学演習 (荻野一善と共著) : 東京化学同人, 1971. 12.

助教授 高橋 浩 (Hiroshi TAKAHASHI)

粉体結晶の表面化学構造と表面特性 : 顔料, 15, 1209, 1971.

Effects of Exchangeable Cations on the Adsorption Character of Mordenite (coauthor : Y. Nishimura) : *Kolloid Zeitschrift und Zeitschrift für Polymere*, 245, 415, 1971.

カドミウム系顔料の摩砕処理による結晶構造と色調の変化 (堤和男・綱島真・毛利憲三と共著) : 工化誌, 74, 1723, 1971.

カドミウム系顔料の摩砕処理による表面構造の変化 (堤和男・綱島真・毛利憲三と共著) : 工化誌, 74, 1740, 1971.

The Chlorites and Interstratified Minerals Electron-Optical Investigation of Clays., Chapter 9 (coauthor : T. Sudo) : *Mineralogical Society Monograph 3*, Mineralogical Society, London, 1971.

Other Minerals in Clays Electron-Optical Investigation of Clays, Chapter 12 (coauthor : T. Sudo) : *Mineralogical Society Monograph 3*, Mineralogical Society, London, 1971.

Interaction between Active Hydrogen of Carbon Black Surface and Water (coauthor : S. Hagiwara, K. Tsutsumi) : *Carbon*, 9, 693, 1971.

Cracking Activity of Zeolite L (coauthor : Y. Nishimura) : *Bull. Japan Petroleum Inst.*, 13, 201, 1971.

Effects of Grinding and Acid-Treatment of the Mordenite on its Catalytic Activity (coauthors : N. Nakano, Y. Nishimura) : *Bull. Japan Petroleum Inst.*, 13, 205, 1971.

Cumene Cracking Activity of Zeolite Catalysts I. Effects of Ion Exchange and Silicats-Alumina Mole Ratio (coauthor : K. Tsutsumi) : *J. Catalysis*, 24, 1, 1972.

Cumene Cracking Activity of Zeolite Catalysts II. Transition Metal Exchanged Zeolites (coauthor : K. Tsutsumi) : *J. Catalysis*, 24, 8, 1972.

Cumene Cracking Activity of Zeolite Catalysts III. Effect of Copper (II) Ion Exchange on the Faujasite-type Synthetic Zeolite (coauthor : K. Tsutsumi) : *J. Catalysis*. (in press)

A Study of the Nature of Active Sites on Zeolites by the Measurement of Heat of Immersion II. Effects of Silica/Alumina Ratio to Electrostatic Field of Ca-exchanged Zeolite (coauthor : K. Tsutsumi) : *J. Phys. Chem.*, 76, 110, 1972.

Acidity and Acid Strength of Zeolite Catalysts (coauthors : M. Ikemoto, K. Tsutsumi) : *Bull. Chem. Soc. Japan*. (in press)

The Formation on Metallic Silver in Silver Form Zeolite (coauthor : K. Tsutsumi)

: Bull. Chem. Soc. Japan. (in press)

講師 鈴木 基之 (Motoyuki SUZUKI)

Kinetic Study by Chromatography (coauthor: J. M. Smith) Chem. Eng. Sci., 26, 221~235, 1971.

Chemisorption Study by Chromatography-Hydrogen on Copper-Zinc Oxide (coauthor: J. M. Smith) J. Catalysis, 21, 336~348, 1971.

Hydrogen Exchange Rates on Nickel by Chromatography (coauthor: J. M. Smith) J. Catalysis, 23, 321~330, 1971.

Concept of Mixing: Description of Decay of Eddies, J. Chem. Eng. Japan, 4, 354~358, 1971. 12.

助手 (特別研究員) 篠塚 則子 (Noriko SHINOSUKA)

The Solubilization of Orange OT in Anionic Surfactant Solutions: A Polarographic Study (coauthor: S. Hayano): Bull. Chem. Soc. Japan, 44, 1503~1506, 1971.

Polarographic Determination of CMC of Anionic Surfactants (coauthors: S. Hayano, H. Suzuki): Kolloid Z. u. Z. Polymere, 248, 959~962, 1971.

パルスポーラログラフィおよび位相弁別型ポーラログラフィ (野崎健と共著): 分析化学, 21, 161~170, 1972.

助手 (特別研究員) 大蔵 明光 (Akimitsu ŌKURA)

還元鉄粉の結合と炭素析出について (粉鉱石の還元に関する研究 III): 鉄と鋼, 57, 4, 1971. 4.

還元粉ブリケットの溶解試験 (粉鉱石の還元に関する研究 IV): 鉄と鋼, 57, 11, 1971, 9.

鉄ウイスキアの製造に関する研究: 鉄と鋼, 57, 10, 1971. 9.

20~230°Cにおける鉄ひげの結晶の型性: 鉄と鋼, 57, 10, 1971. 9.

Plastic Deformation of Iron Whisker at Elevated Temperature: Transaction of the Iron and Steel Institute of Japan, 11, 294, 1971.

助手 (特別研究員) 鋤柄 光則 (Mistunori SUKIGARA)

芳香族カルボニルアジドの光分解反応 (第1報) 直接光分解 (本多健一・宗像誠二・菊池真一と共著): 日本写真学会誌, 33, 5, 285~288, 1971.

芳香族カルボニルアジドの光分解反応 (第2報) 電子状態 (本多健一・菊池真一と共著): 日本写真学会誌, 34, 4, 209~212, 1972.

液晶の物性 (本多健一と共著): 表面, 9, 8, 490~498, 1971.

Photoconduction in Auramine Film, (coauthors: H. Shimoda, K. Honda): Bull. Soc. Photo. Sci. Tech. Japan, 21, 29~34, 1971, 12.



Progress of Photography in Japan, Unconventional Photography: Bull. Soc. Photo. Sci. Tech, Japan, 21, 53~54, 1971. 12.

Orientation Patterns in Nematic Liquid Crystal, (coauthors: O. Nagasaki, K. Honda): Bull. Chem. Soc. Japan, 45, 3, 959~960, 1972.

助 手 (特別研究員) 小川昭二郎 (Shōjiro OGAWA)

o-フェナントロリン誘導体の陽子付加 (後藤信行と共著): 日本学術振興会第116委員会業績報告, 23, 58, 1971.

Synthesis of Macrocylic Compound containing 1, 10-Phenanthroline (coauthor: N. Gotoh): 第3回国際複素環会議予稿集, 319, 1971. 8.

1, 10-フェナントロリン誘導体のN-オキシドの合成とそのNMRスペクトル (後藤信行と共著): 工化, 74, 2127, 1971.

助 手 佐藤 乙丸 (Otomaru SATO)

公害解決へのRI利用工業用——トレーサ利用: 原子力工業, 17, 8, 9~13, 1971. 8.  
オージェ電子による金属組織の新しいマイクロオートラジオグラフィ (井上らと共著): Radioisotopes, 20, 7, 337~339, 1971. 7.

熱電気発電: 昭和46年電気四学会連合大会講演論文集 {1}, 84~87, 1971. 10.

Present Status of Industrial Application of Isotope and Radiation Techniques in Japan (coauthors. M. Kato, etc.): Technical Summary Report for Overseas Attendants in 10th Japan Conference on Radioisotopes, 56~66, 1971. 11.

放射線および放射性同位元素: 電気工学年報, 昭和46年度版, 1972. 3.

助 手 井上 健 (Takeshi INOUE)

オージェ電子による金属組織の新しいマイクロオートラジオグラフィ (佐藤らと共著): Radioisotopes, 20, 7, 338~339, 1971. 7.

アルミニウムの水腐食について (第4報) ——流水中での孔食腐食におよぼす二, 三のインヒビタおよび遊離塩素の影響について —— (加藤らと共著): 軽金属学会第40回春期大会講演概要, 61~62, 1971. 5.

アルミニウムおよびアルミニウム合金の水道水に対する耐食性 (石田ら6名と共著): 軽金属協会, 1971. 12.

助 手 長田 和雄 (Kazuo NAGATA)

Step-Annealing法によるCu-0.3% Cr合金の析出および復元について (西川精一と共著): 日本金属学会昭和46年秋期大会講演概要, 221, 1971. 10.

技 官 佐々木政子 (Masako SASAKI)

Photochemical Reaction of Cr (VI) Oxyanions with Reducing Agents in the Aqueous Solution (coauthors: K. Honda, S. Kikuchi): Bull. Soc. Photo. Sci. Tech.

Japan, 20, 18~30, 1970. 12.

Photosensitivity of the Polyvinyl Alcohol Films Containing Hexavalent Chromium Oxysalts (coauthors: K. Honda, S. Kikuchi): Bull. Tech. Assoc. Graphic Arts Japan, Overseas 2, 1~10, 1971.

重クロム酸アンモニウム水溶液低温マトリックスでの光化学反応 (野崎彰・本多健一・菊池真一と共著): 日本化学雑誌, 302~308, 1972.

技 官 李 章鎬 (Jan-ho LI)

ベンゾアントロンおよびジベンゾアントロニルのヨード化 (後藤信行・時田澄男と共著): 日本化学会第 24 年会講演予稿集 (IV), 1926. 1971. 4.

芳香族イミドのシリル化 (後藤信行・中島利誠と共著): 第 20 回高分子学会年次大会講演要旨集 (I), 263, 1971. 5.

ベンゾアントロン系ヨード化合物の合成とその反応 (後藤信行と共著): 有機合成化学総合研究発表講演会要旨集, 67, 1971. 11.

ヨードベンゾアントロン類の Ullmann 反応 (後藤信行・時田澄男と共著): 日本化学会第 25 秋季年会講演予稿集, 485, 1971. 10.

技 官 小林 繁美 (Shigemi KOBAYACHI)

Al-0.3wt% Zr 合金の耐熱性について (西川精一と共著): 軽金属学会昭和 46 年秋季大会講演概要, 19~20, 1971. 11.

## 第 5 部

教 授 丸安 隆和 (Takakazu MARUYASU)

海中の観測と測量調査: オーシャンエージ, 3, 1, 1971. 1.

写真測量技術の新しい発展: 画像技術, 2, 2, 1971. 2.

新しい土木設計への提言: 設計技術全国会議, 1971. 11.

教 授 勝田 高司 (Takashi SHODA)

Experimental Study on Air and Water Tightness of Metal Window Sashes (coauthors: T. Terasawa, T. Katayama): 5th International Congress for Heating, Ventilating & Air-conditioning, 1971. 5.

建物の空間の換気回数に関する風洞実験 (村上周三・上原清・池田耕一・鎌田元康と共著): 第 3 回乱流シンポジウム, 1971. 7.

ガラスウールダクトエレメントの気流音響特性 (寺尾道仁と共著): 日本建築学会学術講演会梗概集, 1971. 11.

風洞気流に対する模型の Blocking-Effect に関する実験的研究 (池田耕一・村上周三・

- 鎌田元康・上原清と共著)：日本建築学会学術講演寄稿集，1971. 11.
- 市街地の換気回数に関する風洞実験 (鎌田元康・村上周三・池田耕一・上原清と共著)：日本建築学会学術講演寄稿集，1971. 11.
- 蓄熱槽出口温度の相似条件について (塘直樹・小林信行と共著)：同上，同上.
- 蓄熱槽出口温度の相似性の検討 (小林信行・塘直樹と共著)：同上，同上.
- 集合住宅における風呂給湯パターンに関する研究 (村上周三・吉野博と共著)：同上，同上.
- 集合住宅における給湯消費量に関する研究 (吉野博・村上周三と共著)：同上，同上.
- パッケージ型空調ユニットの発生騒音パワー (寺尾道仁と共著)：日本建築学会関東支部学術研究会発表会梗概集，1972. 1.
- 建物間の空間の換気回数に関する実験的研究 (村上周三・上原清・池田耕一と共著)：都市建築と気象に関するシンポジウム，1972. 2.

教授 池辺 陽 (Kiyoshi IKEBE)

- 住宅産業における材料および設備の標準化研究報告書：日本建築センター，1971. 6.
- 住宅性能標準原案報告書，日本建築センター，1971. 8.
- 実験住宅“テトラエース”重度身体障害者のための居住実験：建築文化，117～132，1971. 9.
- 天井と人間の対話：建築界，106～130，1971. 11.
- 設計法Ⅱ。——プロセス・ケーススタディ：日本建築学会，1971. 11.

教授 久保慶三郎 (Keizaburo KUBO)

- 埋設管の震害：カラム，1971. 7.
- San Fernando 地震の震害報告：土木学会論文集，195号，1971. 9.
- 地震と対策——応急復旧について：インダストリーランドセンター，1971. 10.
- San Fernando 地震の教訓：土木学会誌，1972. 3.

教授 井口 昌平 (Syōhei INOKUTI)

- Note sur des études effectuées au Japon sur l'effet de l'urbanisation sur le cycle hydrologique; Première session, Sous-groupe pour l'étude de l'urbanisation sur le milieu hydrologique: Conseil de Coordinations de la DHI, Paris, 28～30, 1971.
- Des aspects au Japon de l'effet de l'urbanisation sur l'environnement hydrologique: *ibid.*
- Interim Case Study Memorandum of Hydrological Effects of Urbanization in Japan, Sub-Group on the Effect of Urbanization on the Hydrological Environment: Co-ordinating Council of The International Hydrological Decade, 1971. 11.
- 各国の IHD 国内委員会から寄せられた水文学文献資料 (その5) および (その6): 文部省出版物, MEJ 80049 および 80055, 《IHD》15, 32～39 および 16, 35～40,

1971. 6. および 1971. 11.

水文学における長期国際協力事業計画について：文部省出版物，MEJ 80055，《IHD》，16，30～34，1970. 11.

水資源に関する学術上の問題を整理する COWAR の試みについて：文部省出版物，MEJ 80055，《IHD》，16，41～44，1971. 11.

教授 田中 尚 (Hisashi TANAKA)

Limit Analysis of Beam-Column Connections (XII) (coauthor; T. Yamada)：日本建築学会論文報告集，185，1971. 7.

圧縮材の横方向補剛について（最相元雄・高梨晃一・宇田川邦明と共著）：日本建築学会論文報告集，184，1971. 6.

Present State of Plastic Design in Japan: The 3rd Regional Conference Proceedings, Planning and Design of Tall Building (ASCE-IABSE Joint Committee Report), 1971. 9.

教授 石井 聖光 (Kiyoteru ISHII)

N<sub>2</sub> 置換法による音響模型実験（橋秀樹・平野興彦と共著）：日本音響学会誌，27，3，163～169，1971.

Architectural Acoustics of Steel Pavilion at Expo in Osaka: 7th International Congress on Acoustics, Budapest 1971. 8.

リブ構造壁の反射特性（橋秀樹・窪田豊・綿谷重規と共著）：日本音響学会講演論文集 479～480，1971. 11.

走行時における自動車騒音の指向性（山口道征・朝生周二と共著）：日本音響学会講演論文集，165～166，1971. 11.

音響設計と模型実験：建築音響，22，21～29，1971. 11.

リープ構造壁の音響特性（橋秀樹・窪田豊・綿谷重規と共著）：日本建築学会関東支部，学術研究発表，29～32，1972. 1.

音響模型実験のための内装材・吸音特性のシミュレーション（橋秀樹と共著）：日本音響学会，建築音響研究委員会資料，1～14，1972. 1.

助教授 三木五三郎 (Gosaburo MIKI)

日本の特殊土—特殊土の分布状況と特殊性—：施工技术，4，6，11～20，1971. 6.

薬液注入標準試験法の提案（今村芳徳・佐藤剛司と共著）：第6回土質工学研究発表会講演集，土質工学会，647～650，1971. 6.

動水地盤中における薬液の固結特性（所外1名と共著）：第6回土質工学研究発表会講演集，643～646，1971. 6.

軟岩の強度低下に関する実験的研究（所外2名と共著）：第6回土質工学研究発表会講演集，555～558，1971. 6.

薬液注入工法について：化学工業，22，8，99～103，1971. 8.

新しい尿素系地盤注入用薬液の特性について（今村芳徳・佐藤剛司ほか1名と共著）：

土木学会第26回年次学術講演会講演集第3部，379～382，1971. 10.

注入試験と薬液の特長：化学工業（別刷）16～2，化学工業社，32～73，1972. 1.

調査計画：土質調査法第1回改訂版第1章，土質工学会，1～23，1972. 3.

薬液注入工法におけるグラウト材について：コンストラクション，10，3，6～10，1972，3.

助教授 村松貞次郎（Teijiro MURAMATSU）

川越の蔵造り保存運動について（浜口隆一・狩野勝重と共著）：建築雑誌，1972. 1.

助教授 小林 一輔（Kazusuke KOBAYASHI）

合成樹脂のコンクリートへの応用：工業材料，19，9，118～122，日刊工業新聞，1791. 9.

膨張セメントの膨張性状について（伊藤利治と共著）：土木学会年次学術講演会講演集，1971. 10.

RCプレキャスト部材の樹脂接合について（伊藤利治と共著）：セメント技術年報，25，43～434，セメント協会，1971. 12.

合成樹脂によるプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合（伊藤利治と共著）：セメント・コンクリート，298，2～7，セメント協会，1971. 12.

助教授 川股 重也（Shigeya KAWAMATA）

有限要素法による連続体の解析アイソパラメトリック要素の定式化（塩屋繁松と共著）：日本鋼構造協会マトリクス構造解析法研究発表論文集，1971. 6.

立体トラスの非線形解析（半谷裕彦と共著）：日本鋼構造協会，マトリクス構造解析法研究発表論文集，1971. 6.

幾何学的非線形問題における荷重漸増法の問題点（大山宏・半谷裕彦・田中伸幸と共著）：日本鋼構造協会，マトリクス構造解析法研究発表論文集，1971. 6.

プレストレストコンクリート圧力容器の破壊実験（半谷裕彦・坪井善勝・磯畑脩・大築志夫と共著）：コンクリートジャーナル，9. 8，1971. 8.

A Problem of Surface Design for Prestressed Cable Nets (coauthor: H. Ohyama): IASS Pacific Symposium, 1971. 10.

Nonlinear Analysis of Space Frames and Snap-through Buckling of Reticulated Shell Structures (coauthor: Y. Hangai): IASS Pacific Symposium, 1971. 10.

円筒殻の非線形振動に関する研究（柴田耕一と共著）：日本建築学会大会学術講演梗概集，1971. 11.

プレストレストコンクリート圧力容器 1/40 モデルの破壊実験—その1，プロトタイプの設定と試験計画，その2，実験方法および実験結果，その3，結果の検討（坪井善

勝・大築志夫・高橋和男・磯畑脩・立部正則・田中伸幸・半谷裕彦・米田護・金井頼利と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1971. 11.

有限要素法による連続体の解析 (アイソパラメトリック要素の形状関数の誘導と定式化) (塩屋繁松と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1971. 11.

固有値問題としての分岐および飛移座屈 (半谷裕彦と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1971. 11.

助教授 越 正毅 (Masaki KOSHI)

On-line Feedback Control of Offsets for Area Control of Traffic: The 5th International Symposium on the Theory of Traffic Flow and Transportation, 1971.

助教授 高梨 晃一 (Koichi TAKAHASHI)

梁の局部座屈板構造の座屈に関するシンポジウム，日本溶接協会，1971. 5.

助教授 原 広司 (Hiroshi HARA)

〈もの〉論，デザイン講座 1，風土社 1971.

助教授 村井 俊治 (Shunji MURAI)

最適設計の考え方とその手法 (中村英夫と共著)：日本機械学会，74, 629, 1971. 6.

路線計画および設計を対象とした帯状デジタルトゥレインモデルの作成 (丸安・大林と共著) 写真測量，10, 2, 1971. 6.

シミュレーションモデルを用いた宅地造成の事前評価に関する研究 (丸安と共著)：写真測量，10, 2, 1971. 6.

日照・日射のおよぼす効果に関する研究 (丸安・大方と共著)：土木学会学術講演会，IV-24, 1971. 10.

土木における Visual Design の提唱—設計の事前評価の手法として— (丸安・田中と共著)：土木学会学術講演会，IV-83, 1971. 10.

宅地造成計画の最適化：施工技術，4, 11, 1971. 12.

助教授 片山 恒雄 (Tsuneo KATAYAMA)

アスファルトコンクリート・コアを有するロックフィルダムの震度法による耐震性の検討 (浜田政則・泉博充と共著)：第 11 回地震工学研究発表会講演概要，1971. 7.

応答スペクトルによる強震動の方向性の検討：第 11 回地震工学研究発表会講演概要，1971. 7.

骨組構造物の最適設計 (安楽秀岳ほか 5 名と共著)：日本鋼構造協会誌，Nos. 64, 65, 67, 68, 69, 70, 72, 1971. 4. 5. 7. 8. 9. 10. 12.

講師 村上 周三 (Shuzo MURAKAMI)

建物間の空間の換気回数に関する実験的研究 (勝田高司他 3 名と共著)：第 3 回乱流シン

ポジウム, 1971. 7.

風洞気流に対する模型の Blocking-Effect に関する実験的研究 (勝田高司他 3 名と共著) : 日本建築学会学術講演梗概集, 1971. 11.

市街地の換気回数に関する風洞実験 (勝田高司他 3 名と共著) : 日本建築学会学術講演梗概集, 1971. 11.

集合住宅における給湯消費量に関する研究 (勝田高司他 1 名と共著) : 日本建築学会学術講演梗概集, 1971. 11.

集合住宅における風呂給湯化パターンに関する研究 (勝田高司他 1 名と共著) : 日本建築学会学術講演梗概集, 1971. 11.

建物間の空間の換気回数に関する実験的研究 (勝田高司他 2 名と共著) : 第 2 回都市・建築と気象に関するシンポジウム, 1972. 3.

助手 本多昭一(Shoichi HONDA)

住宅用設備ユニットの設計・生産におけるモデューラー・コーディネーションおよびジョブ・コーディネーション : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1971. 11.

建築入門(綜建築研究所編) (中林由行と共著) : 講談社, 1971. 7.

助手 宇田川邦明 (Kuniaki UDAGAWA)

H 形鋼の塑性横座屈実験 (最相元雄・高梨晃一・田中尚と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1971. 11.

E. 受賞

昭和 46 年 4 月～昭和 47 年 3 月までの受賞者は下記の表のとおりである。

部名	官職	氏名	受賞名 (賞を出した機関・団体名)	受賞対象の研究	年月日
第 4 部	助教授	石田洋一	風戸研究奨励賞 (日本電顕学会)	加熱歪装置を用いた転位高温運動の動的観察	46. 3. 20
"	"	"	瀬藤賞 (日本電顕学会)	金属結晶粒界の規則構造および粒界転位の研究	46. 3. 20 以上前年度記載もれ
第 2 部	"	木内 学	機械学会賞 (日本機械学会)	ロールフォーミングに関する解析的研究第 1～第 3 報	46. 4. 3
第 4 部	"	高橋 浩	粉体粉末冶金協会岩瀬賞	粉体化学に関する研究	46. 5. 10
第 1 部	教授	鳥飼安生	佐藤論文賞 (日本音響学会)	超音波による光の回折 : 逐次回折による計算法	46. 5. 19
第 3 部	"	河村達雄	電気学会電気学術振興賞	衝撃電圧測定法の進歩と超高性能抵抗分圧器の開発	46. 5. 22
第 2 部	"	川井忠彦	HPI 進歩賞論文賞 (日本高圧力技術協会)	压力容器設計に対する有限要素法の応用	46. 5. 24
第 4 部	教授	野崎 弘	日本写真学会技術賞	酸化チタンを用いる画像記録材料の研究	46. 5. 26
"	助手	飯田武揚			
第 3 部	教授	斎藤成文	“電波の日” 郵政大臣賞	宇宙エレクトロニクス	46. 6. 1

第4部	助手	和田芳裕	日本海水学会技術賞	海塩に関する迅速分析方法の研究	46. 6. 9
第3部	教授	河村達雄	IEEE (米国電気電子学会) Power Engineering Society Prize Paper Award	Step Response of Measuring Systems for High Impulse Voltages	46. 7. 20
第5部	〃	池辺 陽	標準化文献賞 (日本規格協会)	カーテンウォールの標準化に関する研究	46.10.12